

第十五回帝國議會 酒造稅法中改正法律案、酒精及酒精含有飲料稅法案、沖繩縣酒類出
衆議院 院 糖消費稅法案、關稅定率法及同法附屬輸入稅表中改正法律案

委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治三十四年二月十五日午後一時四十八分開議

出席委員左ノ如シ

內藤 正義君	西村 眞太郎君	大津 淳一郎君
金岡又左衛門君	武富 時敏君	工藤 行幹君
佐々木 正藏君	加藤 政之助君	關 直彦君
高木 正年君	田口 卯吉君	雨森 菊太郎君
星 亨君	新井 啓一郎君	佐藤 清君
森 東一郎君	石井 鼎君	北田 豐三郎君
山口 熊野君	門脇 重雄君	堀 豐彦君
西原 清東君	杉田 定一君	上條 謹一郎君
多田 作兵衛君	和泉 邦彦君	

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 子爵渡邊 國武君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主稅局長 日賀田種太郎君

大藏省官房長 石塚 重平君

大藏書記官 若槻禮次郎君

大藏省主計局長 阪谷 芳郎君

大藏書記官 佃 一豫君

○委員長星亨君 是ヨリ増稅案ノ委員會ヲ開キマス、前ノ順序ニ依レバ砂糖、酒、稅關案ト、斯ウ云フ風ニナツテ居リマシタガ、今日政府カラシテ修正案ガ出來テ參リマシタカラ、イヅレニ就イテハ多少ノ議論モアルシ、質問モシナケレバナラヌト考ヘルカラシテ、順序ヲ更ヘル積リデス、即チ酒ノコトカラシテ、海關稅、其次ニ砂糖、斯ウ云フコトニ致シマス

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○金岡又左衛門君 私ハ酒造稅デアリマスルガ、今大躰デアリマスカラ、茲ニ私ノ總テ増稅ノ大躰ニ就イテノ意見ヲ述ベテ宜シウゴザイマスカ

○委員長星亨君 出來ルナラバ、質問モ濟ンデ居ルデスガ、此酒造稅ニ就イテ述ベテ貰ヒタイデスナ

○金岡又左衛門君 ソレデハサウ云フコトニ致シマセウ

○關直彦君 チョット質問シタイコトガアリマス

○委員長星亨君 今金岡君ニ許シテアリマス

○金岡又左衛門君 私ハ後トデ……

○關直彦君 此政府カラ修正案ヲ出シタ點ニ就イテ質問シテハドウデスカ

○委員長星亨君 ソレハ後ニシテハドウデスカ

○工藤行幹君 私ハチョット委員長ノ許可ヲ得テ質問ヲ致シタイ、私ハ前回ノ委員會ニ他ノ委員會ガゴザイマシテ、出席致シマセヌカラ……

○委員長星亨君 質問ナラ宜イ

○工藤行幹君 増稅ノ總躰ニ就イテノ

○委員長星亨君 宜シウゴザイマス

○工藤行幹君 私ハ大藏大臣モ御出席デゴザイマスカラ、一應質問シタイノハ外デモゴザイマセヌガ、此増稅ノ理由ト云フモノハ、多ク酒造稅法ノ理由ニ書イテアルヤウデアリマスカ、ソレデ見ルト云フト、即チ此増稅ニ要スルモノハ、軍艦水雷艇教育其他ノ基金ノ補充、ソレカラ必要アルトキハ從來公債支辨ニ屬セシメタル計畫ヲ變更シ、租稅收入ノ支辨ニ屬セシムル云々ト、斯ウゴザイマスガ、而シテ此內譯ヲ見ルト此三十七年度迄ハ、一モ他ノ公債ノ方ニ使フコトガナクシテ、唯清國ノ事件費ト二基金ノ繰入丈ニナツテ居ルノデゴザイマス、シテ見ルト云フト、三十八年度デナケレバ、此公債支辨ニ屬スル方ニヤルコトガ出來ナイ、然ルニ此租稅ハ三十八年度以降ノコトヲ見越シテ、茲ニ一般ニ使フト云フコトハ、如何ニモ不穩當ノヤウニ聽エマスガ、是ハ偏ニ清國式ニ關係シテノ費用デアルト云フ譯ナラバ、是ニ或ハ年期ヲ付シ或ハ特別稅ニシテ、其特別會計ニシテ之ヲヤツテ差支ナイカトモ思ハレルノデゴザイマスガ、政府ハ是ニ對シテドウ云フ御意見デゴザイマスカ、三十八年以降マデモセナケレバナラヌト云フ理由ハ、何所ニアルカト云フコトヲ伺ヒタイ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 工藤君ノ御問ニ御答致シマス、此清國ノ軍費ニ充テル(モット大聲ニ願ヒマス)ト呼フモノアリ(基金ノ補填ニ充テル、募債ニ充テルト云フコトガ、即チ増稅ノ目的デアルノデス、而シテ之ヲ計算ニ作ルトキニハ、今工藤君ノ申サレル通り、清國ノ軍費ヲ第一トシ、基金補填而シテ募債ニ及ブト云フヤウナ、順序ノ計算ニ作ツテアリマス、併ナガラ是マテ募債ヲ以テシ掛ケタ事業ヲ止メルカ、三基金ヲ補填スルカ、其緩急ハ當時ノ狀勢ニ依テ自ラ斟酌スル所ガナクテハナルマイト考ヘテ居リマス、故ニ必ズ其順序ヲ逐ウテ往クモノデハナイト云フコトヲ一言致シテ置キマス、而シテソレハ言葉ノ順序デ御問ニナツタヤウデスガ、結構ノ御問ハ北清事件ニ關スル費用デアラナラバ、期限ヲ付ケテソレデ稅ヲ止メテ宜サ、ウナモノデアアルノニ、永遠ノ稅トスルノハ、トウ云フ譯カト云フ御問ノヤウデスガ、サウデスカ

○工藤行幹君 サウデス

○大藏大臣子爵渡邊國武君 ソレハ先達當院ノ議場ニ於テモ辯ジタ積リデア

リマス、是ハ國家ノ財政ノ方法トシテ將來又稅種ヲ改良スルノ必要ガアレ
バ——果シテ砂糖ノ稅、酒ノ稅、海關稅ガ果シテ稅種ノ善イモノデアツテ、此
ノ稅種ガ善クナイモノガアレバ、其時ニソレヲ變ヘテモ善イ、若シソレデ
カナケレバ國家ノ必要事業ガナイトモ言ハレマセヌカラ、其事業ニ必要ガ
レバソレニ充テ、モ宜イ、今日ニ於テ其期限ヲ指定シテ置クノ必要ハナ
イ、斯ウ云フ政府ノ意見デアリマスカラ、之ヲ永久ノ稅トスルコトニシ
タ
ノデス

○工藤行幹君 チョットモウ一言伺ヒタイ、唯今大藏大臣ノ御答辯中ニ、緩急
ニ依ツテ之ヲ繰替ルト云フコトガアリマシタガ、サウスレバ此三十七年度以前
ニ於テモ、公債支辨ノ方ニ政府ニ於テハ繰替ル場合ガアルト云フ御見込デア
ルカ、若クハ内譯書ニ書イテアル通り、三十七年以降デナケレバ公債支辨ニ
屬セヌコトデアアルカト云フコトガ一ツ、ソレカラモウ一ツハ、此公債ノ支辨
ノ方ニ繰替ルト云フト、公債ヲ募ルコトガ難澁デアアルカラ、三稅ヲ以テ繰替
ルト云フ御趣意デアラウト思ヒマスガ、三十八年度以降ニ公債ニ繰替ルト云
フ譯デアレバ、三十八年度迄モ尙斯ノ如キ景況デアアルカ、其時ニナツタ幾
ラカ變ハルダラウト思ヒマス、世ノ中ノ經濟ノ有様ハ——ソレヲ豫メ三十八
年度以降ノコトヲ見越シテ、今稅ヲ起スト云フコトハ私共ガ合點ガイカヌ
デアリマス、或ハモウ一ツ言ツテ見ルト、惡ルイ稅ハ廢スル、惡稅ハ廢スルカ
ラソレニ繰遣ル、必ズ此稅ガ惡ルイカラ之ヲ廢スル、故ニ此酒ノ稅ナドハ稅
種ノ善イモノデアアルカラ、之ニ代ヘルコトニシテ引替ニシテ案ヲ出シテモ
宜イヤウナモノ、先ヅ止メル方ノコトハ言ハズシテ、稅ヲ豫メ増スト云フ
ノハドウ云フ點デアリマスカ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 工藤君ノ今ノ御問ハ、先刻御答申シタ中ニ含マ
レテ居ルカト思ヒマス、即チ時ノ緩急ニ依ルト云フコトヲ申シテ置キマシ
タ

○工藤行幹君 三十七年度以前デモ……

○大藏大臣子爵渡邊國武君 以前デモソレハ即チ立法ノ手續ヲ經ナケレバ、
政府限リテ出來ルコトデハナイノデス、基金ハ繰替ルコトデアラウトモ、募債
ニ代ヘルコトデアラウトモ、ソレ故ニソレハ矢張議會ノ協贊ヲ經テヤルコト
デアリマスカラ、其際ニ於テ其方針ハ審議スルノ餘地ガアルノデス、又モウ一
ツノ或稅ヲドウスルト云フコトヲ、言ウテモ宜イヂヤアナイカト云フ御問
ハ、是ハ前ニモ申シタ通り、或ハ稅種ヲ改良スルモ可ナリ、又時ノ緩急ニ依
テ他ノ最モ緊急ナル事業ニ充ツルモ可ナリ、今日之ヲ指定シテ置クノ必要ハ
ナイノデ、即チ其時ニ至ツテ立法ノ手續ヲ經テ、ソレノ順序ヲ付ケルニア
ラザレバ、一ツモ效力ガナイコトデアリマスカラ、其目的ヲ御話致シテ方
法ニ及バヌノデアリマス

○工藤行幹君 モウ一口デゴザイマスカラ……サウスレバ茲ニ御示シナッ
タ所ノ計算額、即チ三十七年度以降ニハ千六百九十六万ナンボト云フノガ殘

ルノハ、此通りデアツテ、サウスレバ手續ヲ更ヘルニハ、議會ノ協贊ヲ經ルノデ
アルカ、或ハ此範圍内デハ政府丈デ更ヘルノデスカ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 範圍ノ内外共ニ皆議會ノ協贊ヲ經ルノデアリマ
ス

○田口卯吉君 私モチョット……

○委員長星亨君 質問デスカ

○田口卯吉君 質問デス、私ノ質問シタイト思フコトハ、此度ノ增稅ノ必要
ナルコトハ理由書ニ書イテゴザイマスカラ、此理由書ニ就キマシテ更ニ大藏
大臣ノ意見ヲ定メテ置キタイノハ、此理由書ニ依レバ此度ノ增稅ト云フモノ
ハ、決シテ一般會計ノ不足ヲ償フツ意味デ增稅セラレタンドハナイト思
ヒマス、即チ第一ガ清國事件ニ要スル費用ヲ償フタメ、第二ガ既ニ之ガタメ
ニ使ツタ基金ヲ支辨スルタメ、第三ハ公債支辨ニ屬シテアル事業ヲ、此增稅
ヲ以テ償フツ意味デゴザイマスカラ、一般ノ財政ノ不足ヲ償フタメ
ニ、增稅ト云フ意味ハ一ツモ書イテナイデ、唯今大藏大臣ガ其餘ニ辯明セラ
レタコトニ、惡稅ヲ償フタメニ之ヲ使フコトモアルト云フ御話デゴザイマス
ガ、是ハ此理由書ニハ書イテナイノデゴザイマスガ、ソレヲ償フツシマシテ
モ、私ガ此所ニ最モ懸念ヲ生ズルノハ、唯今申出サレタ如キ理由ヲ以テ增稅
ヲシテ置イテ、而シテ一般ノ會計ノ不足ヲ償フツコトニハ使ハレルナレ
バ、吾ハ全然反對シナケバナラス、若シ一般ノ會計ガ今マデ度々增稅セラレ
タ稅ヲ以テモ尙償ヘヌカラ、更ニ增稅ヲ要求スルト云フナレバ、其意味デ又
吾ハ贊成スルカモ知レナイガ、サウデナク軍費ニ使フ、若クハ鐵道等ニ使
フト云フ意味デ增稅セラレテ、而シテ一般會計ノ不足ニ適用サレルト云フコ
トハ、本員ハ望マナイノデ、若シ大藏大臣ガサウ云フ希望ナレバ、立派ニ
要求シテ貰ヒタイト思フノデス、サウデナイ以上ハ其方ニハ使ハヌト云フコ
トノ御一言ヲ私ハ望ミタイノデ、併シ大藏大臣ハ其意向デアアルカドウカラ、
私ハ此所デ確メテ置キタウゴザイマスカラ、一言……

○大藏大臣子爵渡邊國武君 唯今田口君ノ御質疑ハ少シ了解シ兼ねタガ、一
般會計ト云フコトハ、ドウ云フコトヲ指サレルノデアリマスカ、即チ今度ノ
日清——北清事件ノ費用ノ如キモ、三基金ヨリ一般會計ニ繰入レ而シテヤツ
テ居ル、又此增稅ノ理由モ矢張一般會計ノ追加豫算トシテ、此增稅案ガ通過ノ後
ハ出ス積リデ、是ハ一般會計ノ外ニ置クト云フコトハ出來ナイノデ、併シ其
目的ハ何處ニ在ルカト云フト、其三ツニ在ルケレドモ、矢張歲入トシテ一般
會計ニ入レテ、一般會計カラ出スモノハ出スノデ、唯目的ハ異ニシテ居
ル、斯ウ云フ譯ニナル、即チ此北清事件ガ終レバ其事ハ果テ、シマフ、三基
金ノ補填モ果テ、シマフ、而シテ一般會計ト相關聯シテ居ル、唯增稅ノ目的
ハ是ニアル、故ニ必要アルトキハ募債ニ換ヘル等ノ計畫、即チ其中ニ申シ
タ或ハ國家必要ノ事業ガ起レバソレニ充テルコトモアリ、或ハ又稅種ノ改良
ヲ必要ト見ルトキハソレニ充テル、故ニ其三ツニ限ツタト云フ譯デハナイ、是

是是々等ニ充テタルメニ増稅ヲ要スト、斯ウ書イテアリマス、モウ一應御再覽ニナツタナラバ其疑ハ解ケヤウ

○田口卯吉君 唯今大藏大臣ガ一般會計ト云フコトデ御辯明ガゴザイマシタガ、一般會計ト云フ言葉ハ其言葉ガ漠然タル如ク見エマスカラ、私ノ述ベタ意味ガ御了解ニナラヌカモ知レマセヌガ、豫算等ニ付イテ度々使ツテアリマスル一般會計ト云フ言葉カラ、私共ハ此所ニ一般會計ト云フコトヲ申シタノデ、デ免ニ角公債ヲ以テ鐵道事業ニ使フトカ、或ハ償金ヲ以テ此度ノ臨時ノ清國事件ニ使フト云フヤウナコトハ、私ハ一般會計ニ屬シタモノトシナイデ居ル意味ナンドゴザイマス、唯今言ヒマシタノハ、一般會計ト云フコトハ、隨分豫算アタリニ使ツテ居ル言葉カラ、一般ノ行政費即チ歲出入ニ使ハヌト云フコトナレバ、吾々ハ其意味ヲ以テ贊成スルカ知ラヌ、併シ若シ一般ノ行政年々ノ歲出ニ不足アルガタメニ此増稅ニ要スル、又他日軍費ヲ使ツタ後ニツレノ方ニモ運轉スルコト云フコトデゴザイマスレバ、其意味ヲ以テ私ハ又贊成スルカ反對スルカ、竟見ヲ極メナケレバナラヌト思フノデ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 田口君ノ今ノ一般會計ト云フコトハ、豫算案デ言フコトデアルト、一般會計ト云フコトハ特別會計ト云フコトニ相對シテ言フテ居リマス、サウ云フノデナイ、或目的ヲ指示シタ丈デ「且必要アルトキハ從來公債支辨ニ屬セシメタル計畫ヲ變更シテ租稅收入ノ支辨ニ屬セシムル等ノ爲ニ歲入ヲ増加スルハ目下財政上必要ノ事ニ屬ス」是本案ヲ提出スル所以ナリ「デスカラ、田口君ノ御考ノ如キ特別ノ會計ノ外ノモノデハナイ、説明書モサウデ、本大臣ノ考ヘテ居ル所モサウデ……

○田口卯吉君 サウ致シマスルト、斯ウ云フ質問ヲ大藏大臣ニ伺ッタラ——他日種々ノ物價騰貴トカ、色々ナ事件ガ起リマシテ、彼ノ陸海軍ノ費用トカ、今日ヨリ費用ノ要ツテ來ルト云フトキニハ、此増稅ヲモ其方ヘモ運轉スル御趣意デアアルカト云フコトヲ伺フ

○委員長星亨君 チョット田口君ノハ、是ガ格別ナル目的ノ濟ンデシマッタ後ノ話デ、政府ハ格別ナル目的ニ使フ、ツレカラ後ニハドウスルカト云フ意味デハナイカ、政府ノ使フベキ格別ノ目的ハ是々、ツレニ使ツタ後ハドウスルカト、斯ウ云フ意味デスカ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 其前説明シタ通り

○田口卯吉君 サウスルト陸海軍等ニモ使フトコトガアルカ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 一般歲入ノ増加ニ過ギナイ、而シテ其歲入ハ總テノコトニ、皆立法ノ手續ヲ經テ豫算ノ協贊ヲ經マスカラ、其時ニ斯ノ如キコトニ使ツチャ惡ルイ使ツテモ宜イト云フコトハ、即チ此議會ト政府ノ間ノ協贊ヲスルト協贊ヲ經ルトノ間ニアル、ツレハ矢張必シモ今日嚴正ニ限ツテ此外ニハ使ハヌト云フコトハ言ウテナイ、私モサウ考ヘテ居ル

○委員長星亨君 金岡君ニチョット聞キマスガ、金岡君ハ全軀ニ反對スルト云フ意見デアアルヤ否ヤ

○金岡又左衛門君 左様

○委員長星亨君 サウスレバ私ノ考デハ、之ヲ皆一ツ總軀論ニ就イテ可否ヲ決シテ、其後ニ修正等ヲスレバ却テ其手數ヲ省クト考ヘテ居ル、若シサウデアアルナレバ、先ツ總軀論ニ付イテ反對贊成ト云フコトヲ極メテシマツテ、ツレカラシテ修正等ノコトニ付イテハシヤウト考ヘル、サウ云フコトノ方ガ順序ニ於テ宜シイト考ヘル

(「御尤モ」ト呼フ者アリ)

○委員長星亨君 ソンナラサウ云フコトニシマスカラ、アナタガ若シ議論ガアルナラバ、此際ニハ總テ一般ノ議論ヲシテ、之ニ對スル人モ一般ノ議論ヲスルト云フコトニ極メテ置キマス

○金岡又左衛門君 私ハ大軀ニ付イテ意見ヲ述ベタイト思フ、私ハ全軀ノ増稅案ニ付イテハ、反對ノ意見ヲ持ツテ居ル者デゴザイマス、先達本議會及唯今モ大藏大臣ノ御説明ニモナリマスルシ、又理由書ニモ書イテアリマスガ、如何ニモ此度ノ増稅ノ理由ハ薄弱デアアル、殊ニ曖昧デアアル、凡ソ國民ニ新タニ稅ヲ賦課スルト云フコトハ、是ハ實ニ重大ナコトデアアル、其理由ニ於テ國家ノ存立上已ムヲ得ザルモノナレバ、國民モ忍ンデ其増稅ト云フコトヲ甘受シナケレバナラナイケレドモ、今ノ大藏大臣ノ説明ニ依レバ、其理由ト云フモノハ殆ンド雲ヲ攫ム如キモノデアアル、唯今田口君ノ問ハレタル所ニ付イテ大藏大臣ノ答ヘタル、所ヲ聽ケバ、殆ド曖昧デアアル、此増稅ノ目的ハ清國事件ノ經費、三基金ノ填補、公債支辨ノ變更、此外ニハ使ハナイト云フコトデアリマシタガ、尙又唯今ノ御答ニヨルト、其他必要ナル事業ガ起ツタトキニハ、其方ニハ使フト云フコトヲ確カニ述ベラレテ居ル、サウスルト其言葉ハ如何ニモ巧ミデアアルガ、北清事變ノ機ニ乘ジテ國民ヲ籠絡シ、増稅ノ目的ヲ達シテ置イデ、其金ヲ以テ殆ド自由自在ニ政府ノ御都合次第ニ此金ヲ使ハウト云フノデ、其理由ニ至ツテハ實ニ曖昧タルノデアアル、増稅ノ機會ガ機會デアアルカラ、此時ニ方ツテ稅ヲ取ツテ置イテ、後ニ至テハ勝手ニ自分ノ都合ノ宜シイ所ニ使フト云フ、斯ウ云フコトニ承知シテ宜シイト思フ、ソコデ先ツ第一政府ノ提出ノ理由ヲ見マスレバ、第一ハ三十四年度ノ軍事費、其次ハ基金ノ填補、其次ハ公債支辨ト云フ、此増稅ノ説明書及要領書ニ依ツテ考ヘラレマスカ、私ハ第一ニ北清事變ノ軍事費ト云フノハ、是ハ國民トシテ決シテ北清事變ノ軍事費ヲ否ム者ハナイ、然ルニ是ヲ私ガ反對スルト云フ譯ハ、今日ハ増稅ノ時機デナイト云フコト、第二ハソレデアアルカラ今直チニ増稅ニ依ラズシテモ、三十四年度ノ金ハ優ニ支辨スルコトガ出來ルト本員ハ考ヘルノデアアル、是ハ軍事費ニ對シテデアリマスガ、第二以下ノ理由ニ付イテハ追々ニ申シマスガ、第一ニ北清ノ軍事費ニ付キマシテハ昨年五六月頃ニ、三基金ヨリ一時金ヲ繰替ルト云フコトデアリマシタガ、其三基金ト云フモノハ五千萬圓ノ金ガアルノデアアル、其内三十二年度ニ二千七百八百萬圓ハ要スルトシテモ、三十四年度ニ於テハ尙一千八百九百萬圓ハ殘ツテ居ルノデアアルカラ、之ヲ流用シテモ毫

モ差支ハナイト思フ、ツレカラ基金填補ノコト——基金填補ト云フコトハ、一鉢支那ト云フ國ガ獨立ノ出來ナイ國デアアルナラハ格別、今日ハ立派ニ立ッテ居ルノデアアル、ツレデアアルカラ各國ハ債金ヲ請求シテ居ルノデアアリマスカラ、支那ヨリ我國ハ債金トシテ取ルベキノガ正當デアアル、取ルベキ丈ノ確カニ見込ハアラウト思フ、縱シ其基金ニ於テハ一時ニ其金ヲ取ルコトガ出來ナイデモ、五年乃至七年ノ間ニ清國ヨリ債金ヲ取ツタナラバ、其上デ三基金ヲ填補シテモ敢テ遲シトセヌト思フノデアアリマス、ツレデアアリマスカラ斯様ニ申來リマスレバ、基金ノ填補ハツレデモ宜シイノデアアルガ、三基金ト云フモノハ元ト公債ニナツテ居ルノデアアルカラ、公債ハ今驟カニ賣レナイト云フ議論モアリマセウ、併ナガラ是ハ私ガ思フノニ、此三十四年度ニ要スル二千何百萬圓ト云フ金ハ、是ハ決シテ一時ニ要スルモノデアナイ、二十四年ノ四月カラ三十五年ノ三月迄ニ一年間ニ要スルノデアアルカラ、漸時機ヲ見テ賣ツタナラバ、是丈ノ公債ガ賣レナイト云フコトハ信ズルコトガ出來ナイ、殊ニ本員等ノ觀察ニ依レバ、如何ニモ此軍事費ハ過大ノヤウニ思フ、一事ヲ擧ゲテ申シマスレバ、支那ニ駐在シテ居ル所ノ軍隊ノ交代費ト云フヤウナモノヲ、二百萬圓カ積ッデアアルヤウニ先達テ申サレタガ、吾々「シロウト」ノ考デアアルカハ知ラヌガ、一旅團ノ兵ガ支那ノ北京カラ日本ニ交代スルタメニ、貳百萬圓ノ金ヲ要ズルト云フコトハ、是ハ少シク過大ノヤウニ考ヘマス、尙一般ニ付イテ軍事費ノ見積方ハ皆過大ニ積ッデアアルヤウニ考ヘル、假リニ歩ヲ讓ッテ二千四百萬圓ハ過大ノモノニアラズトシテモ、一時又公債ガ都合ガ惡ルイニシテモ、債金ノ繰替其他戰利品及三十四年度ノ歲入剩餘金ヲ以テ之ヲ繰替ヘタナラバ、五百萬圓若シクハ七百萬圓ノ借入ヲスルコトガアツタモ、其大部分ハ優ニ繰替ガ出來ルト思フ、斯様ナ譯デアリマスカラ、三十四年度ノ軍事費ハ敢テ俄ニ増稅ヲスルノ必要ハナイト思フ、殊ニ清國事變モ最早落着ヲ告グルニ遠クハナイト思ヒマスカラ、或ハ二千幾百萬圓ノ半額位ノモノデ終局ヲ見ルカモ知レナイ、不幸ニシテ東洋ノ局面ガ一變シテ、我國民ノ大決心ヲ要スルコトニナレバ格別ノコトデアリマスカラ、其時ニナレバ政府ハ宜シク議會ヲ召集シテ國民ノ決心ヲ聞カレテモ、敢テ遲シトセザルコト、思フ、ツレカラ其次ハ公債ノ支辨ト云フコトデアリマスガ、抑我國ノ今日ノ如キ經濟界及財政ノ有様ハ、實ニ言フベカラザル悲ムベキノ非境ニ陷ッテ居ル譯デアアルガ、斯ノ如キコトニナツタノハ如何ナル所ヨリシテ來ツタカト云ヘバ、本員ノ察スル所デハ戰後ノ經營戰後ノ計畫ト云フコトデ、今ノ大藏大臣ナドガ十年計畫ト云フモノヲ定メラレテ、是ノ増稅ヲスレバ是デ十分足レリト云フコトヲ議會ニ明言セラレテヤツタ、即チ其軍備ノ擴張ガ延テ今日ノ如キ結果ヲ來シタノデアアル、即チ二十九年ニハ三千萬圓ノ増稅ヲ以テ足レリトシタ、其計畫ガ僅カ一年經ツカ經タヌニ四千三百萬圓ノ増稅ヲナシ、尙又今日斯ノ如キ増稅ヲスルト云フノデアリマスカラ、遺憾ナガラ曩キニ増稅セラレタコトハ、實ニ著々失敗シタノデアアル、斯様ナコトデアッタナラバ、限リアル租稅ヲ

以テ限リナキ政費ニ應ズルコトハ、到底國民ノ負擔シ得ザル所デアアル、吾々ハ彼ノ戰後經營ノ議論ノ盛ナル時ニ於テ、吾國ノ政費ノ膨大ナルコトヲ唱ヘマシタガ、其時分ニハ戰勝ノ後ヲ受ケテ、上下官民ノ別ナク皆積極ノ事ニノミ眼ヲ注イダ時デアアルカラ、一トシテ吾説ハ行ハレナカッタガ、果シテ其時ノ豫言ノ如ク、今日ノ財政ノ急迫、經濟ノ困窮、其極ニ達シタト云フノハ、實ニ其根源ハ全ク過大ナル政費ノ膨脹ガ原因ヲナシテ居ルト信ズル、斯ノ如キ場合ニ方ッテ此財政及經濟ヲ救フハシガタメニ之ニ増稅スルト云フコトハ、恰モ病ヲ治サントシテ、却テ其人ヲ殺スヤウナモノデアアル、今日ノ場合ニ當ッテハ如何ニシテ我國ノ財政經濟ヲ救済スルカト申シマスレバ、本員ノ信ズル所ニ依リマスレバ、即チ茲ニ於テ所謂政府モ明言サレタ如ク、財政整理而シマシテ、我輩ノ希望スル財政整理ハ、根本的政費節減ヲ目的トスル所ノ財政上ノ大革命ヲ行ハザル以上ハ、決シテ我國ノ財政經濟ノ今日ノ悲境ヲ挽回スルト云フコトハ望ムベカラザルコトデアラウト思フ、然ルニ此ノ如キモノニ向ッテ、且又尙増稅ヲスルト云フコトハ、實ニ是ハ狂人ニ向ッテ白刃ヲ與ヘルト一般デ、實ニ危險是ヨリ大ナルハナシト信ズル者デアリマス、先程田口君ハツレデアアルカラ、茲ニ深ク憂ヘラレテ、政府ハ此増稅ハ支那事變ノ外及鐵道ノ外ハ、他ニ使ハヌノデアアルカト云フコトヲ質問サレタレバ、其答辯ニ殆ド窮サレタルガ如ク、其言葉ノ中ハ其他必要ナルコトガアレバ、何所ヘデモ使フト云フコトヲ明言サレタ、シテ見レバ是ハ實ニ危險ナコトデ、即チ田口君ノ御希望ト、大藏大臣ノ今ノ御意見トハ、實ニ正反對デアアル、デ吾々ガ之ニ贊成シテ漫リニ政府ニ金ヲ與ヘルト云フコトハ、實ニ益我國ノ財政ヲ紊スモノデアルト深ク信ズル者デアリマス、且又順序ト致シマシテモ鐵道其他事業公債ト云フモノヲ吾々ガ容易ク協賛ヲ與ヘタト云フ譯ハ即チ此政府ハ責任ヲ以テ是ノ公債ハ募集シ得ルコトガ出來ルト言ハレマシタカラ、吾々ハ贊成ヲ致シマシテ、即チ此事業公債ト云フモノヲ募集出來ルモノデアルト云フコトニ打算致シマシテ、之ヲ歲入ノ一部分ニ見テアルモノデアアル、然ルニ公債ト云フモノハ、ドウ云フ性質ノモノデアアルカト云ヘバ、申サズトモ是ハ即チ國民ノ懷中ニアル所ノ所謂剩餘金、國民ノ懷中ニアル所ノ餘ツタル金ヲ利用シテ、サウシテ或事業ヲ興サウト云フ目的デアアル、即チ極ク低利ニシテ返済期限ノ長イ所ノ金ヲ國民カラ借入レテ、政府ハ此事業ヲ經營スルト云フノデアアル、然ルニ今日ハ政府當局者ガ財政ノ方針ヲ誤ッタメニ、殆ド公債ノ募集モ——百圓ノ公債ノ募集ト雖モ募集スルコトガ出來ザルト云フ悲境ニ陷ッタノハ、全ク是ハ政府ノ責任デアアル、而シテ此ノ如キコトニナツテ、俄ニ公債ノ募集ガ出來ヌカラト云ツテ、直ニ之ヲ脅迫スル國民ノ租稅トシテ取ルト云フコトハ、實ニ是ハ根柢ヨリ誤ッタモノデアアルト思フ、最初吾々ガ之ニ協賛ヲ與ヘタト云フモノハ、左様ナ譯デ、如何ニモ穩ナ國民ノ懷中ノ金ヲ借リル積デアッタ、然ルニ之ヲ借ルコトガ出來ズ、直接ノ稅トシテ取ルト云フコトニナル以上ハ、少ナクモ財政ノ精査ヲシテ、第一ニ至急缺クベカラザルモノ、第

二暫ク延期スルモノ、第三ハ暫ク中止スルモノト、斯様ナ三段位ニ精確ナ調査ヲシテ、其結果ドウシテモハ公債ガ募集出來ヌカラ、已ムコトヲ得ズ國民ノ租稅トシテ取ラナケレバナラヌト云フコトヲ國民ニ諮ル以上ハ格別、其計畫ガ違タカラト云ツテ、直チニ此全部ヲ國民ノ負擔トシテ増稅ニ求ムルガ如キハ、順序ニ於テモ甚ダ服ササル所ガアルト思フ、故ニ我輩ノ信ズル所ニ依レバ、ドウシテモ今日根本の我國ノ財政ヲ一大革新セザルヲ得ザル場合ニ臨ンデ居ルノデアリマスカラ、政府ハ次ノ十六議會マデニハ此邊ヲ十分其緩急ヲ調査シテ、而シテ後ニ到底國民ノ稅トシテ徵收セザルヲ得ザルト云フコトニナツタナラバ、ソレハ或ハ吾々共此増稅ト云フコトニ贊成スルカモ知レマセヌガ、其精査ヲ遂ゲズシテ、之ヲ直接ノ稅トシテ取ルト云フコトハ、實ニ是ハ本末ノ顛倒モ甚シイノデアアル、若シ之ニ諸君ガ贊成ヲナサル以上ハ、實ニ國民ニ對シテ甚ダ不親切ナル決議デアルト我輩ハ信ズル者デアリマスルカラ、我輩ハ此増稅ニ對シテハ今日ノ場合全部ノ反對ヲ致シテ置キマス

○工藤行幹君 私モ少シ總躰ニ就イテ一ツ意見ヲ述ベマス、私モ此増稅案ニ反對スルモノ、一人デゴザイマス、併シ私ガ少シ金岡君ト——少シ金岡君ノ漏レガアツタカモ知レマセヌガ、此海關稅或ハ酒精酒精含有ノ飲料ト云フガ如キモノハ、敢テ是ハ金ヲ多ク取ルト云フ主意カラデナク、段々ヤツテ見ルト、是マデノ稅ノ不完全ナモノヲ直サウト云フ主意ガ重ナル如キデゴザイマスカラ、斯ノ如キコトハ私共ハ段々改良シテ往クノハ宜イト思ヒマス、其他ノ如キハハドウシテモ反對セザルヲ得ナイノデアアルノデゴザイマス、第一ニ金岡君ノ言ハレタ言葉ハ、大抵略シマスデゴザイマスガ、先刻大藏大臣ノ論ゼラル、所デハ、或ハ公債或ハ他ノ惡稅ニ替ヘル、ソレモドウ云フ所デヤルト云フト、マダ極マラヌデ、先以テ金ヲ澤山國庫ニ取ツテ置カウト云フコトハ、成程當局者ニハ誠ニ御尤モナコトデアアル、澤山金ヲ預ケラレテ、ソレカラ自分デ徐々ト使ツテ往クト云フコトハ、極ク宜イコトデゴザイマスケレドモ——當局者ノ便宜デハゴザイマセウケレドモ、凡ソ立憲政體ノ財政トシテ、此ノ如キコトハアルマイト思フノデゴザイマス、況ヤ我國ノ目下ノ景況如何デゴザイマス、如何ニモ此近來急激ノ増稅ノタメニ、實ニ民間ノ苦ヲ受ケテ居ルモノデアアル、ソレニ又必要缺クベカラズト云フドウシテモ國家ノ生存上缺クベカラザルコトニ使フト云フナラバ、國家ト個人ノ經濟トハ替ヘラレナイニ由ツテ、吾々モ十分出スト云フコトハ致シマセウケレドモ、其目的ノ完全シナイモノニ對シテ、今若干ノ稅ヲ増シテサウシテ後デ、今度協贊ヲ得テヤルトカ云フヤウナコトヲヤルト云フコトハ、如何ニモ此術ヲ知ラヌモノト云ハナケレバナラヌノデゴザイマス、第一私ノ取調ベテ見ル所ニ據リマス、唯今大藏大臣ノ言ウタ如クデゴザイマス、十年計畫ト云フモノヲ吾々ニ示サル、ニハ、何ノ年ニハ是丈收入ガ這入ツデ、何ノ年ニハ是丈ノ支出ガアルト云フコトヲ十年ノ間ヲ列記シテ、是ダカラ安心シテヤレト云ツテ、此十年計畫ヲ立テラレタモノデアアル、然ルニ今此十年計畫ト此現今ノ豫算トヲ見ルト云フト、

殆ド經常部ニ於テハ六千二百萬圓程増加シテ居ル、臨時部ニ於テハ四千六百萬圓程増加シテ居ル、然ラバ此十年計畫ト云フモノハ何デゴザイマス、此議會ノ吾々ニ向ツテ斯ノ如クヤルカラ安心セヨ——尤モ是ハ十年計畫デ、豫メノ見込デゴザイマスカラ、多少ノ増減ハアルト云フコトハ免レナイコトデゴザイマスケレドモ、斯ノ如キ大差ノアルト云フコトハ實ニ此前十年計畫ト云フモノハ、盲目滅法ニ拵ヘタモノト云ハナケレバナラヌノデゴザイマス、其結果トシテ現ニ此間私ガ本會ニ於テ大藏大臣ニモ質問致シマシタガ、此事件デ既ニ二千萬圓ノ現今支那ニ使フ所ノ金モマダ三基金ノ中ニ公債デ殘ツテ居ル、之ヲ賣却シテ此支那ノ事件ニ使ツタラドウダト云フコトニ對シテ、隨分此賣却方モ多少困難デアルト云フコトヲ御答ニナツデアアル、僅ニ此二千萬圓ノ公債ヲ賣却スルコトガ出來ヌト云フコトハ、即チ吾々經濟社會ノ困難ト云フコトヲ證明スルニ足ルノデゴザイマス、ソレニ對シテ尙今度ハ此公債ヲ賣ルコトモ出來ナイ程ノ——出來ナイ程デアリマスマイガ、多少困難ガアルト云フヤウナ場合ニ於テ、強制ヲ以テ強壓のニ之ヲ取ツテ遣ルト云フコトハ、誠ニ不當ナ仕方ト云ハナケレバナラヌ、併シ本員ハ此支那ノ事件費ニ對シテ出スト云フコトハ、一向差支ガナイノデゴザイマス、先刻金岡君ガ或ハ公債ヲ賣ルナリ、或ハ其他ニ餘裕金ガアルト云フコトハ、私ハ大躰左様デアラウト思ヒマスガ、萬一他ニ剩餘金ガナイト云フコトナラバ、支那ノ事件ニ付イテハ今日東洋ノ關係上、我日本ハ支那ニ對シテハ一步モ手ヲ引カレナイト云フコトハ、同感デアアルニ付イテ之ニ對スル費用ヲ出スト云フナラバ、吾々モ敢テ惜マヌモノデアアル、若シドウシテモ金ガナイト云フナラバ、期限ヲ立テ、特別會計ニシテ、支那ノ事件ニ金ヲ出スト云フコトハ、私共金ノ多少ハ問ハナイ、相當ト認ムルモノハ縱令苦シクテモ何ンデモ出ス積リデゴザイマスガ、此マダ方針モ極マラヌモノニ對シテ、今日斯ノ如キ過大ナル稅ヲ掛ケルト云フノハ、何事デアルカ、而シテ之ヲ分析シテ云フナラバ、三十八年度以後ニ公債ヲ募集スルコトノ出來ナイトキニハ、ソレニ流用スルト云フ話デアアル、此社會ノ困難ガ三十八年度マデ打續イタナラバ、實ニ民間デハ困ツタコトニナルダラウト思フ、必ズヤ其前ニ之ヲ救済スル策ガナクテハナラヌ、大藏大臣トシテハ必ズ其事ノ御考モアルデアラウト思フ、然ルニ三十八年度以後ニ公債ヲ募集ルコトハ難澁デアルカラ、三十四年度カラ豫メ稅ヲ取ツテ置クト云フコトハ、抑不當ノコトデアアル、殊ニ稅ト云フモノハ、即チ脅迫のニ取ルモノデアツテ、公債トハ大ニ違フ性質ヲ持ツテ居ルモノデアアルノニ、三十八年度以後ノコトヲ豫メ推測シテ、今カラ脅迫のニ稅ヲ取ルト云フコトハ、勿論當ヲ得ナイコトデアアル、又他ノ惡稅ニ代ヘヤウト云フ譯ナラバ——此稅ハ惡稅デアルカラ之ヲ課スルコトハ人民ガ難澁デアアル、寧ロ消費稅デアルト云フコトナラバ、此消費稅ヲ課スルト云フコトハ御同感デゴザイマス、良イ稅ト思フノデゴザイマス、然レドモ目的ノナク、片方ニ返シテ遣ルト云フ——廢シテ遣ルト云フ目的ハナク、何ノ稅ヲ廢シテ人民ヲ救フカト云ヘバ、ソレハ

救ハズシテ、片方ノ良イ税デアルカラ唯取ルト云フ話デハ、一向其當ヲ得ナイコト、言ハナケレバナラヌデゴザイマス、殊ニ又公債ニ之ヲ支辨シヤウト云フ譯ナラバ、公債ハ出來ヌト云フナラバ、吾々ハ願クハ此公債デ是カラ遣ラナクチャナラヌト云フモノハ、即チドレ丈ケノ金ガアツテ、ドレ丈ハ公債ヲ募集ガ出來ル、其餘ハ出來ナイ、而シテ其事業ヲ止メルト云フト、國家ノ運輸通信ニ困ルカラシテ、是丈ハ是非ナケレバナラヌト云フ、略算ガ極マツタナラバ、或ハ又之ヲ出シテモ宜イカモ知レヌケレドモ、一向其調ガナイ、何程ノ公債ヲ募ラナケレバナラヌト云フニ、ドレ丈取レルカ、若シ公債ガ盡ク取レヌト云フナラバ、盡ク増税ヲ以テヤルト云フタナラバ、此二幾ラノ金ヲ出シタ所ガ、決シテ之ヲ以テ足リルモノヂヤナイ、又來年ニナツテ又増税ト出ナケレバナラヌノデアル、寧ロ之ガドウシテモ往カヌト云フナラバ、此公債ノ政略ヲ一ツ變ヘテ、ドウカ茲ニ一ノ途ヲ開カナケレバナラヌ、其方法ヲ當局者ニ於テ取調ベテ、マダ吾々ニモ示サズシテ、ソレヲノ金ヲ豫メ取ツテ置カウト云フコトハ、吾々其理ノアル所ヲ解スルコトガ出來ナイノデゴザイマス、故ニ吾々ハ此増税ニ對シテハ、絶對的ニ反對ヲ表スルモノデアリマス、尙終リニ臨ンデ一言シテ置クノハ、幾重ニモ清國事件費ノ事ニ付イテ、特別ノ會計ヲ以テ特別ノ税ヲ課スルト云フコトデアリマスレバ、吾々ハ大ニ贊成ヲ表シテ、之ヲ出ス積リデゴザイマスケレドモ、斯ノ如キ無方針ナルコトニ對シテハ、絶對的ニ反對ヲシナケレバナラヌカラ一言申シテ置キマス

○委員長星亨君 チョット工藤君ノハ何デスカ、制限附ノ反對デスカ

○工藤行幹君 反對ハ詰リ先刻申シタ海關稅……

○委員長星亨君 總テノ反對デスカナ制限——例ヘバ三年トカ何トカ云フ何ヲ附ケルナラバ格別ダト云フノデスカ

○工藤行幹君 左様デス

○高木正年君 私モ矢張金岡君ト同論デゴザイマスガ、聊カ議論ノ盡サヌ所ガアルヤウニ存ジマスカラ、尙反對ノ趣意ヲ一應簡明ニ申シテ置キマス、一舐私共ノ考ヘマスルノニハ、本問題ハ本年ノ納稅額ノ上ヨリ見マスルト僅ニ六百万圓ニ足ラヌ金額デアルノデス、併シ凡ソ經濟界ニ於テ私共ガ特ニ綿密ナル調査ヲ遂ゲテ、親切ニ之ヲ討議セネバナラヌト考ヘマシタ理由ハ、此問題程今日マデ議會ニアツテ重大ナル問題ハナイト考ヘルノデゴザイマス、ト云フノハ自舐ニ於テ、實ニ今日ノ經濟界ハ金岡君ガ言ハレタ如ク、最モ危急ニ迫リツ、アル現在ノ有様デアルノデゴザイマス、金岡君ハ經濟界ノ有様ヲ病者ニ譬ヘテ申サレマシタガ、或健康舐ニ於テ一度ノ熱ヲ増シテモ、聊不思議モアリマセヌ、若シ四十度以上ニナツタ病者ガ、僅ニ一分ヲ増シテモ、之ガタメニ身舐ハ危儼ニ瀕スルノデゴザイマス、デ私共ガ重大ノ問題ト云フノハ、今日ノ時機ニ於テ最モ此増稅案ヲ贊成シテ、斯ノ如キ惡結果ヲ來スベキ所ノ經濟界ニ變動ヲ與ヘル増稅案ハ、實ニ之ヲ議スルニ忍ビナイト信ズルノデア

リマスル、一舐此増稅案ハ確ニ其目的ヲ達シ得ルカト考ヘテ見ルト、決シテ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイノデアリマス、酒造稅ハ如何ニ之ニ依ツテ政府ノ求ムル丈ノ金額ハ得ラレルカト申シマスルト、數年來引續イタ經濟界ノ有様ニ依ツテ總テノ供給ヲ減ジテ居ッテ、平年ヨリモ既ニ今日ハ——昨年ノ今月ヨリモ一昨年ノ今月ヨリモ減ツテ居ル、平年ノ平均高ヨリモ百萬石モ減ジテ居ルト云フ現在デゴザイマス、他方ニハ彼ノ酒精ノ密輸入ノ結果、現在今日橫濱丈ニ殘ッテ居ル酒精ト云フモノモ、既ニ一萬樽以上アルト云フコトデゴザイマス、十月一日以後ニ此稅法ニ依ツテスルト云フ前ニ、此酒精ニ水ヲ増シテ所謂稀薄酒精トシテ、之ヲ賣リ、若ハ之ヲ貯藏シテ實際ニ賣リツ、アル間ハ、連モ斯ノ如キ多クノ稅額ヲ得ルト云フコトハ出來ナイノデゴザイマス、既ニ賣殘ツタ殘額ガアルノミナラス増稅ノタメニ既ニ見越造リモ、本年ノ四月以後十月マデノ間ニ、必ズ平年ヨリモ見越シテ造ツテ居ルト云フコトハ、自然ノ有様、又自然ノ結果デアリマス、デ見越ヲ爲シ、一方ニハ酒精ノ殘リガ澤山アツテ、十六圓ノ稅ニナル所ノ燒酎ヨリモ酒精ヲ割ツタ稀薄酒精ノ方ガ、ズン／＼世間ニ賣レルノデ、總テノ賣高ノ上ニ於テモ、實際減ズルト云フコトハ、誰ガ見テモ間違ハヌ推測デアルノデアリマス、酒造稅ノ増額ト云フモノハ、斯ノ如キ有様ニナツテ居ッテ、如何ニシテ増稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來マスル、假リニ五百萬石トシテ、政府ガ求ムル所ノ豫算ハ見越造リ其他ノ稅額ノ増加スルタメニ種々ナル算段ヲシテ、減稅シヤウトシテ、減稅ノ目的ヲ達スルタメニ、種々ナル方法ニ依ツテ、其前ニ用意スルタメニ或ハ五十萬石或ハ百萬石ヲ減ズルカモ知レヌノデゴザイマス、斯様ニ考ヘテ見マスレバ、酒造稅ト云フモノハ、確ニ増稅ノ目的ヲ達シ得ナイト云フコトハ誠ニ明カナ事柄デアリマス、大藏大臣ハ過日減石ヲ五分五厘ト見ラレテ、計算ヲシタト云フコトヲ私ニ答辯ヲナサレマシタガ、是ハ三十一年ノ暮ニ議シタ酒造稅法ノ、増稅ニ依ツテ減石シタノハ三分何厘デアルカラ、之ニ二分五厘ヲ加ヘテ五分五厘トシタト云フ答辯ヲ得タノデアリマス、併シ其時ハ僅ニ二月ノ二十日以後ニ出タ法律ガ、其翌年ノ一月一日ニ施行スルト云ツタ、其僅カ一週間カ殆ド十日ニ足リナイ間ニ、法律ガ改正ニナツタノデアリマスガ、此法案ハドウデアアルカト云フト、議シマスル今日カラ、或ハ法律ニナツタ四月一日以前、若ハ四月一日ニ出テモ其時カラ六箇月ノ餘裕ガアルカラ、種々ナル準備ガ出來ルノデアリマス、連テモ五分五厘ノ減石デハ足リナイノデアリマス、若シ一割トシマスルト即チ五十萬圓以上ノ減石ニナル、是丈ノ稅ハ増稅ヲシテ得ルヨリモ、或ハ減ズル方ガ餘計デアルカ知レヌノデアリマス、是モ經濟界ノ餘裕裕カデアルトキデアリマシタナラバ、或ハ此法案ニ依ツテ他ニ隨分酒精ノ輸入若ハ其他ノ酒類ヲ拵ヘルトカ、種々ナル手段ガ防遏サレヌタメニ、見越造リヲ餘計製造スルト云フコトガ出來ルカモ知レヌ、併シ今日ノ時代ニ於ケル増稅ニ依ツテハ、減石ヲスルバカリデナク、増稅ニ賴ラズトモ今日ノ社會或ハ日本ノ一舐ノ經濟界ノ有様デ、需用供給ノ上カラ誰ガ考ヘテモ

減石シテ造ルコトニナツテ居ル、況ヤ増税ヲナシタ時ニ於テハ即チ私ガ申シ
タ如ク、此増税ノ目的ヲ事實ニ於テ決シテ果スコトガ出来ナイト云フ、即チ
徒勞ノ案ニナルノデアリマス、是ガ先ヅ第一酒造税ニ對シテ大軀ノ非難デア
リマスガ、其次ニ砂糖税デア、既ニ政府ハ敕令ヲ出シテ、此實施期ヲ敕令
ニ依ッテ定メルト云フコトニナツタト云フコトヲ承ッテ居リマス、一舛勅令ヲ
以テ定メルト云フハ、何ノタメニ斯様ナコトガ起ッテ來タカト云フ、十月一
日ナラバ此間ニ見越輸入ヲナスコト云フ憂カラ來タノデアアルト思フノデアリマ
ス、併シ寧ろ吾々ノ考ニハ、斯ノ如キ物價ノ上ニ變動ヲ來スコトハ、成ルベ
ク明カニ時日ヲ示シテ實業家ヲ迷ハシメズ、實業家ヲシテ其間ニ損失ヲナサ
シメ、或ハ利益ヲ俸俸サシテ、其響經濟界ニ重大ナ關係ヲ起スコト云フコトヲ避
ケネバナラヌノハ、即チ政府ノ責任デアリマス、左様ノコトハ解釋ヲ待タズ、
大藏大臣ノ前デ斯様ナコトヲ申スハ、殆ド用ナキコトデアアルガ、用ナキコト
ヲ言ハネバナラヌガ如クニ、餘リ立派ナル法案デナイカラ仕方ガナク、此言
葉ガ出ルノデアリマス、又寧ろ大膽ニ四月一日ニヤルナラバマダ宜シイノデ
アル、五月一日ニヤルナラバマダ宜シイノデアアルガ、斯ノ如キ曖昧ナル法案ヲ
出シテ經濟界ヲ迷ハシメルノミナラズ、既ニ見越輸入ヲ増スコト云フコトヲ、
今日以前ニ企テ政府ノ議案ガ出ルト云フコトヲ前知シタ仲間ハ、疾ニ其計
畫ヲナシテ居ル、其計畫ヲナシタ結果ハドウデアアルカト云フト、一方ニ於テ
ハ少ナクモ我國ノ正貨ヲ一時ニ流出セシメテ、新聞紙ノ傳フル所ハ三千萬圓
或ハ二千萬圓ト言フガ、左様ナ多額ナ額デモゴザイマスマイガ、確ニ一千萬
圓位ノ正貨ハ、此砂糖ノ見越買ニ依ッテ、既ニ今日ハ流出シツ、アルカモ知レ
ヌノデアリマス、必ズ將來ニ向ッテ是又ノ金貨ハ確ニ減ツタト云フコトハ、明カ
ナ推測デアアルト私ハ信ジマス、獨リ正貨ノ流失ヲ促シテ、經濟界ニ非常ナ異動
ヲ來スノ憂アルノミナラズ、一方ニハ内地ノ製糖會社ヲシテ、殆ド廢滅セシメ
ネバナラヌト云フ結果ニナツデゴザイマス、ソレハ何デアアルカト云フト、一方
ニ於テハ見越輸入ガ澤山ヤツテ來ル、而モ經濟界ハ不振デアアルカラ、容易ニ
ソレハ賣レナイノデアアデ、税ノ掛ラヌ前ニ澤山來テ居ル上ニ、會社デ拵ヘ
ル砂糖ハズント重税ガ掛テ來ルノデアアル、會社デ拵ヘテモ高イモノヲ拵
ヘナケレバナラヌ、内地ニハ荷ガ剩ッテ來ル、一方ニハ賣レナイト云フ結果ヲ
見ル、一方ハ終ニ業ヲ休ンデ其間六月ナリ一年ナリ、會社ハ休ンデシマハネ
バナラヌ、折角發達シ掛ッタ所ノ製糖會社ト云フモノハ、全ク之ガタメニ業務
ヲ廢セネバナラヌ結果ニナルト云フコトモ、是亦明々白々ノ事實デアアル、寧ろ
推測ト云フヨリ今日ヨリ現ハレテ居ル事實デアリマス、前回ニモ申スガ如ク、
今日ノ經濟界ハドウデアアルカ、若シ日本銀行ノ正貨準備ヲシテ、今日實ニ危
險ニ迫リツ、アル所ノ最モ最少額ノ六千何百萬圓、之ヲシテ五千何百萬圓ニ
下ラシメタナラバ如何ニ經濟界ニ響キヲ起スベキカ、殊ニ最モ此間ニ注意セ
ネバナラヌノハ、日本ノ經濟界ハ毎年七月八月九月ガ所謂生絲ノ出先キデ、
金融ノ最モ逼迫スル時代デアリマス、丁度砂糖ノ見越輸入デ正貨ノ流失スル

時代ハ此時代デア、此時代ニ於テ其結果ヲ見ルノデアアデ、平年スラモ困
難デア、況ヤ本年ハ此砂糖稅ノ變化ガ所謂反應ガ來ズトモ困難デア、
況シテ正貨ガ此間ニ流失シタナラバ、大藏大臣ハ如何ニシテ日本ノ硬貨制度
ヲ維持セラレレ御考デアリマスガ、ソレカラ一舛我國ノ——麥酒ノコトハ
極ク簡單ニ申シテ置キマスガ、僅ニ……
○委員長星亨君 一般ノドウカ議論ヲ願ヒタイ
○高木正年君 一般ノ議論デスガ、例トシテ總テノ案モ包含シテ居リマ
ス——麥酒ト云フモノハ僅カ今日ノ製造高ハ十一萬石デアアデ、之ニ向ッテ今
日ノ如キ稅ヲ課スルト云ヘバ、此事業ハ確カニ退步致スノデアリマス、是ガ
普通ノ清酒ヤ、或ハ濁酒ヤ、其他燒酎ヲ造ルノト違ッテ、麥酒ト云フモノハ
抑メ瓶ヲ賣ルノデアアルカ、麥酒ヲ賣ルノデアアルカト云フコトハ、殆ド疑問デア
ル位ナ狀態デアアルノデアリマス、是迄ドウシテ發達セヌカト云フト、漸ク古
壘ヲ集メタリ何カシテ、終ニ今日ハ壘ノ製造モ出來テ、ドウカ斯ウカ麥酒モ
十一萬石ニ上リマシタケレドモ、容易ニ其發達ガ出來ナイトキニ、若シ七圓
ノ稅ヲ課シテ一壘三錢以上ノ代ヲ上ゲタナラバ、決シテ麥酒ノ發達ドコロデ
ハナク、是モ増税ノ結果ニ達シ得ナイデアアラウト云フコトハ明カナコトデア
リマス、大軀ノ上カラ經濟界ニ來ス所ノ反照ヲ考ヘテ見マスルト、實ニ恐
レベキ次第デアリマス、若シ今日ノ金利ヲシテ三厘以上高カラシメタナラバ、
獨リ株式社會ガ衰亡スルノミナラズ、若シ之ヲ五厘以上高カラシメタナラ
バ、殆ド我國ノ實業界ハ全ク全滅スルト云フ、最モ危險ナ場合ニ至ッテ居ル
ノデアリマス、例ヘバ先刻申シタ健康糖ニ一度ヲ増スコト、即チ健康ノ時代
ニ金利ヲ五厘上ゲルノト、今日一厘上ゲルノハ、寧ろ一厘ノ方ガ經濟界ニ
迫ル所ノ危險ノ度數ハ甚シイモノデアリマス、斯様ナ時代ニ於テ増税ヲナシ
テ、而モ其目的ヲ達シ得テモ、即チ經濟界ニハ變動ガ來ルノデアアルガ、目的
ヲ達セズシテ内地ノ實業ヲ全廢セシメ、若クハ衰亡セシメタナラバ、吾經濟
界ハ大變ナ反應ヲ來シテ、終ニハ我國力ハ衰頹シ、財界ノ力ハ全滅シタトキ
ニ、如何ニ外國ニ向ッテ仕事ヲセントシテモ、抑我國ノ國本、我國ノ本軀ノ
力ヲ失ツタ以上ハ、軍モ何モ出來ルモノデナイノデアリマス、増税ノ結果ハ即
チ軍事ニ對スル必要ヨリ起リマシタガ、増税ノ反應ハ寧ろ是等ノ軍事ニ對ス
ル總テノ基因ヲ抹殺スルモノト云フコトハ、恐ク此推測ハ當ラズト雖モ遠ラ
ズ、來年ノ今時分ニ至ツタナラ經濟界ハ如何ナル反動ヲ來スベキヤ、而モ政府
ノ不親切ナルニ至ッテハ、私ハ實ニ驚カザルヲ得ナイコトガアリマス、政府
ハ増税案ノ議事ノ時ニ、今此處ニ居ラル、大藏大臣ハ何ント言ハレタカト云
フト、財政ノ整理ヲ政府ハスル積リデア、是ハ増税案ニ對シタル譯デハナ
イガ、所謂自然大藏大臣ガ自白セラレタ言葉デアリマス、所謂諸ルニ落チ
ルノ大藏大臣ノ自白デアアルガ、既ニ財政整理ヲナスコト政府ガ考ヘタナラバ、
先ヅ財政整理ヲナシテ後ニ増税ヲナサナイノデゴザイマス、況ヤ今日ノ
政府ノヤリ方ニ付イテハ、日清戰役ニ使フ金位ハ既ニ金岡君ガ其大體ヲ述ベ

ラレマシタガ、償金ノ殘餘ガ五百萬圓、即チ使途ノ極ツテ居ラヌ金ガアルノ
デアリマス、ツレニ戰利品ノ方デハ前ニハ大分澤山アツテ段々減リマシタガ、
米丈デモ百六十萬、馬蹄銀ガ百九十二萬「テール」即チ都合金ガ七百萬圓以上
モアルノデアリマス、雙方合セテ千萬圓位ハアルノデアツテ、民間ノ經濟界ヲ
苦メズシテ政府ハ足ルノデアリマス、其外ニ現在政府ニ於テハ三十四年度
ニ跨ガル金ガ六千萬圓以上アツテ、其中繰越シテ來タル所ノモノガ三千一百萬
圓、三十四年度カラ八年度ニ跨ガルモノデ三千五百萬圓、其中内地ニアルモ
ノガ二千八百萬圓、外國ニアル所ノ英貨ガ千五百萬圓、此中三十四年度ニ
支出ヲナシテモ、マダ確カニ軍費ヲ償ヘルモノガアルノデアリマス、況ンヤ
一方ニ使途ノ極ラナイモノガ五百萬圓アリ、戰利品アリ、是ニ加フルニ千萬
圓モ三十五年度以降ニ金ガアルノデアツテ、一時使ツテモ政府ノ仕事ノ上ニハ
差支ハナイノデ、而モ經濟界ヲ亂サズ而モ我國ノ經濟界ヲ亂サズ軍氣ヲ沮喪
セシムル憂ガナクシテ、經濟上ニ杞ヲ取リツツ船ハ波ノ上ヲ平カニ漕ギツ、
往ケルノデアリマス、何ヲ苦ンデカ政府ハ斯ノ如キ増稅案ヲ出シ、而カモ
不親切ニモ政府ハ財政ノ整理ヲ後ニシテ、先ヅ増稅案ヲ出シテ經濟界ニ増稅
ノ聲ヲ大ニシ、一方ハ砂糖ニ依ッテ正貨ノ流出ヲ致シ、一方ハ酒造稅ニ依リ、
其他ノ稅目ニ依リ目的ヲ達セザル稅法ヲ出シテ、經濟ヲ亂スト云フコトハ、
徹頭徹尾共ハ今日ノ經濟界ヲ顧ミテ、如何ニ之ヲ考ヘテモ、如何ニ之ヲ調
査スルモ、是ニ贊成スルコトハ我國ノ現在及將來ニ於テ一大危害ヲ起スモノ
ナリト信ズルガ故ニ、私共ハ多數ノ友達ト別レテモ、今日此席ニ於テ反對論
ヲ唱ヘナケレバナラヌト云フコトハ、而モ時勢ニ於テ已ムヲ得ズ此決斷ヲナ
シタノデアアル、其心情ヲ御察シ下スツテ、此問題ガ重大デアルト云フコトノ御
觀察ヲ、諸君ニ於テ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○内藤正義君 本員モ此増稅案ニ反對デゴザイマスガ、併シ前ニ金岡君ノ述
ベラレタ通りノ、増稅ニ反對トハ餘程違フテ居ルノデス、私ノ増稅ニ反對ノ趣
意ハ、此増稅其物ニ反對スルノデハゴザイマセヌケレドモ、此案ノ仕組、増
稅ノ方法ニ對シテ反對スルノデゴザイマス、段々反對論者トシテ前ヨリ述
ベラレマシタカラシテ、二重ニ涉リマス丈ハ避ケマシテ、私ノ反對ノ意思丈
ヲ簡單ニ述ベテ置キマス、全鉢吾々ノ考デハ此臨時軍事費ト、ツレカラ普通
ノ費用ハ宜シク區別ヲシテ、此軍事費ノ如キモノハ特別會計トシテ置イテ、即
チ區別シテ置クノガ相當ト信ズルノデゴザイマス、ツレデ吾々同志ハ此臨時
軍事費ノ處分法ト云フモノヲ、外ニ出シテ置キマシタカラシテ、其通りノ増
稅デアレバ、吾々ハ雙手ヲ舉ゲテ贊成スルノデゴザイマスガ、本案ノ如キ増
稅ノ方法、仕組、及斯ノ如キ題目ノ下ニ於テ永久收稅ヲシテ、金ノ剩リアル時
分ニハ何モカモ支出スルト云フヤウナ、コンナ名前ノ増稅ノ方法ニハ贊成ガ
出來マセヌカラ、一言反對ノ理由丈ヲ述ベテ置キマス

○委員長星亨君 成丈大問題デアルカラ、贊否トモ十分ニヤリ給ヘ
○田口卯吉君 本員ハ此増稅案ニ付キマシテハ、大藏大臣ノ増稅理由書トシ

テ公ニセラレタモノニ信用ヲ置イテ來タノデアアル、此理由書ニ依レバ不満足
ナ點モアリマスガ、免二角日清戰爭費ヲ償フト云フコトデゴザイマスカラ、止
ムヲ得ヌト信ジテ私ハ贊成ヲスル積リデアツタ、然ルニ唯今大藏大臣ノ御説ニ
依リマスルト、此「等」ト云フ字ニ非常ニ重キヲ措カレテ、租稅收入ノ支辨ニ屬
セシムル等其「等」ト云フ字ガアルカラ、是ガタメニ一般會計ノ不足、例ヘバ
物價ガ騰貴シテ不足ヲシタ時分ニハツレバ償ヒ得ル、總テツレ等ノモノニマ
デ使ハレルト云フコトデアレバ、是ハ斯ウ云フ立派ナル名ヲ以テ來テ、サウ
シテ一般ノ財政ノ不足ヲ償ハント、斯ウ云フ増稅ト思ハナケレバナラヌ、是
ハ少シ私ハ大藏大臣ガ増稅ノ理由トシテ掲ゲラレタト云フコトハ、不徳ト思
フ不信用ト思フ、斯ウ云フ曖昧ナル言ヲ以テ、一般會計ノ不足ヲ償ハセルタ
メニ、増稅ノ理由トシテ掲ゲラレタルハ私ハ男ヲシクナイト思フ、ナゼサウ
云フ意味デアルナラバ「財政」斯ノ如ク窮乏デアアル、私モ此財政ノ窮乏
位ハ知ツテ居ル、必ズ窮乏デアラウト思フ、ツレ故ニ必シモ贊成ヲシナイデハ
ナイ、贊成スル積リデアアルガ、斯ウ云フ已ムヲ得ナイ理由ヲ以テ増稅ヲシヤ
ウトシテ求メテ、而シテ其金ハドウスルカト云フト、財政ノ窮乏ヲ救ハレル、
是ハ實ニ適當ナル所ノ要求ノ方法デハナカラウト思フ、ツレデ試ニ日清戰爭
ノ費用ハ幾許ゾト言ッタナラバ、三千四萬圓ヲ以テ足リルノデゴザイマセウ、
何レノ國ガ是等戰爭ノタメニ特ニ増稅ヲシテ、之ガタメニ年々二千萬圓ノ歲
入ヲ得ヤウト云フノハ、實ニ私ハ不都合ナル要求ト言ハナケレバナラヌ、又
二千萬圓ノ歲入ヲ得レバ、二年デ十分ニ其費用ヲ償フデハゴザイマセヌカ、何
レノ國ガ二年デ其戰費ヲ償フト云フコトヲスルモノガアリマセウカ、十年二
十年ニ涉ツテ償フテ宜イノデアアル、然ルニ今日日本ノ財政ニ於テハ財政ノ缺乏ニ
依リ、特別ニマダ種々ノ計畫ガアル、公債ヲ以テ支辨シナケレバナラヌモノ
ガアル、其公債サヘモ募レヌト云フ有様デゴザイマスカラ、單ニツレ丈ニ使
フト云フ意味デアレバ、私共モ枉グテ贊成ヲ表シヤウト思フ、然ルニサウデ
ナイ、唯今大藏大臣ノ言葉ニアツタ如ク「等」ト云フ文字ニ非常ニ重キヲ措カレ
テ、或ハ更ニ惡ルイ稅ヲ免ズル所ノモノニ供スルカモ知レナイ、其費用ニ供
スルナラバマダ忍ブベシ、若シ他日物價ノ騰貴或ハ財政ノ都合ニ依ッテ、多ク
官吏ヲ使用スルトカ、多ク月給ヲ増シテ與ヘルト云フトキニ、歳出ガ此ノ如
ク増シタ、是レハ必要ダ、此増稅ヲ以テ向ケル、斯ウ云フヤウニナツテハ、殆
ド財政ノ監督ガナイト云フ話ダ、サウ云フ意味ナラバ其意味デ要求スルガ
宜シイ、サウ云フ要求デナクテ、日清戰費ヲ償ヘバ其タメニ使ツタ三基金ヲ償
ヘバ公債支辨ノ費用ニ充ルゾト言ツテ置イテ、而シテ其下ニ「等」ト云フ字ガ附
イテ居ルゾ、能ク見ロ「等」ト云フ字ガアルカラ、是デ一般ノ財政ノ不足ニ向
ケルト云フノハ、私ハ不都合ナル要求ト思フ、ツレナラバ其「等」ト云フ字ヲ
削ッテ貰ヒタイ、サウデナク若シ其「等」ト云フ字ニツレ程ノ意味ガアルナラ
バ、立派ニ財政困難種々不都合ガアルカラ、特ニ戰費ニ償フノミナラズ、一般
ノ歳出ニ於テモ缺乏デアレバ、ツレニ向ツテ使フト云フコトヲ明言スルガ宜シ

イ、サウ明言セヌ以上ハ私ハ茲ニ反對ヲシナケレバナラヌ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 先刻増稅反對ノ追々演說ヲ承リマシタ、要スルニ戰費ニノミ限レバ宜シイガ、餘ニ及ブカライケヌト云フ制限ノ反對ト、ソレカラ絕對的ノ反對ハ、何故ニ反對デ、何デ然ラバ支辨ヲスルカト云フト、三基金カラ使ッテ置クト云フ說、或ハ償金ノ剩リヤ何カラ使ッテ置クト云フ、斯ウ云フコトニ過ギナイガ、是ハ既ニ先日本會ニ於テモ述ベマシタ如ク、法律上ヨリ申セバ之ヲ使フコトハ禁ジラレテ居ルノデ、一時北清事件ノ已ムヲ得ヌガタメニ之ヲ使フコトニシタ以上ハ、今日ハ本然ニ戻ッテ基金モ補填ヲシナケレバナラヌ、軍費モ之ヲ以テ支出シナケレバナラヌノデアリマス、何レノ國ニ於テモソレヨリ外ニ仕方ガナイ、法律ヲ無視シテ政府ガ此儘措クト云フコトハ出來マセヌノデアリマス、法律上カラ申シマスレバ其通り、又政策上カラ申シマシテモ、彼ノ唯今軍艦水雷艇補充基金ノ如キハ、日本ノ海軍ハ擴張シタケレドモ遂ニ之ヲ補充スル途ガナケレバ、老朽シテ海軍ノ戰鬪力ハ衰ヘル、サウシテ見レバ現ニ今十四艘ノ軍艦ヲ造ッテモ、之ヲ維持スルコトガ出來ヌ故ニ目下用井テ居ル海軍補填ノ途ヲ立テヌト云フコトハ、政策トシテモ其得タルモノデハナイト思フ、故ニ是ハ此際法律上カラ見テモ、又政策上カラ見テモ、至當ノ途ニ依ッテ財源ヲ求メザルヲ得ヌ、又相當ノコトガアツタナラバ、基金補填ノ途ヲ取ラナケレバナラヌト考ヘテ居ル、又田口君ガ唯今何カ今度ノ増稅ニ付イテ、北清事件ヲ口實ニシテ増稅ヲスルト云フヤウニ、御話デゴザリマシタガ、是ハ明カニ初メカラ申シテアリマス、成程使フ途カラ申スト北清事件ガ最モ急務デアアル、撤兵セヌ以上ハ軍費ヲ支辨セザルヲ得ヌ故ニ、茲ニモ書イテアル通り、北清事件ガ急務デ、從ッテ唯今申シタ法律上カラ言ッテモ、政策上カラ見テモ、基金補填モ亦タ急務デアルケレドモ、是ノミデハナイト云フコトハ、既ニ國家必須ノ軍費ヲ辨ジテ、財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルタメニ増稅案ヲ出スト云フコトハ、豫テ御承知ノコトデアアル、何ニモ此説明ニ於テ初メテサウ云フ企テ致シタノデハナイノデ、此コトヲ明カニ申シテアルノデアリマスカラ、決シテ「等」ノ字ヲ省ク必要モナク、又「等」ノ字ヲ書イタカラト云ッテ、其時ニ始メテサウ云フコトヲ考ヘタナドト云フコトハ、少シ落着イテ御考ニナッタナラバ直御分リニナルト思ヒマス、モ一ツ序デナガラ申シマスガ、何レノ國ガ北清事件ノタメニ増稅ノ計畫ヲシタカト云フ御問ガゴザイマシタガ、ドウモ或場合ニ於テ基金ノ如キヲ用井タ以上、至當ノ時期ガ來タラ、立法機關ガ伴ッタラ、増稅ノ計畫ヲ爲スハ已ムヲ得ヌト思ヒマス、英吉利モ「トランスバール」ノ戰爭ノタメニ消費稅ナドヲ増シ、亞米利加ガ以馬比律實ノ戰爭ノタメニ煙草稅ナドヲ増シ、露西亞ハ北清事件ノタメニ關稅モ増シテ居リマス、何モ不思議ナコトヲ日本政府ガヤルヤウニ御答メハ少シク無理カト思ヒマスカラ、ドウゾ此事ハ十分御考ニナッテ、矢張御協賛ニナルコトヲ希望致シマス

○門脇重雄君 種々反對論者ガ長ク御述べニナリマシタガ、私ハ毫モ價值ノ

ナイ反對論ト思フ、清國事件ニ對シテモ、曾テ議決シタ三十四年度ノ豫算ニ對シテ増稅セヌ以上ハ、如何ニモシテ國家ノ財政ヲ立テルカ、或ル論者ハ不親切デアルト云フガ、私ハ其論者ニ對シテ彼レ不親切ナリト云フノデアアル、私ガ責任ヲ以テ此財政ノ基礎ヲ立テ、三十四年度ノ財源ヲ立テル以上ハ、責任ヲ以テ國家ニ親切ニ此増稅ヲシテ、以テ財源ヲ立テル可ナリト云フノデアリマスカラ、原案賛成デアリマシテ、反對論者ノ所論ハ毫モ價值ガナイ

○關直彦君 私ハ増稅ノ全軀ニ對シテ已ムヲ得ズ賛成スルノデアアル、而シテ軍費支出ノタメニハ、如何ニモ已ムヲ得マセヌカラ賛成ヲシマスガ、基金補填ノコトハ別ニ方法ヲ立テレバ別ニ途ガアルト云フ考モアリマス、公債支辨其他一般行政ノ費用ニ使フト云フ理由ニ於テハ、賛成ヲ致シマセヌ、政府カラ提出シタ理由全部ハ認メマセヌガ、北清事變ノタメニ已ムヲ得ズ増稅ヲスルト云フコトノ趣意ヲ以テ、賛成致シマス

○委員長星亨君 決ヲ採リマセウ詰リ反對ニモ種々理由ガアリマスガ、此案ニ付イテドウ云フコトハナシニ増稅スルカ増稅シナイカ、斯ウ云フコト丈ノ決ヲ採ッテ、ソレカラ案ニ就イテ或ハ修正說モアリマセウカラ、先ヅ増稅スルカセヌカラ採決シマス、サウスルト金岡君ガ第一ニ増稅反對ノ御議論ガアツタヤウデスカラ、金岡君等ノ増稅反對ト云フニ同意ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、然ラバ増稅ハスルトナリマシタ、是カラ各案ニ就イテ修正等ガアリマスレバ、議案ニ就イテ順次ニ進ミマセウ

○和泉邦彦君 ちヨット私ハ砂糖ノコトニ付イテ政府委員ニ質問致シタイ

○委員長星亨君 一般ノ議論ハ濟ンデ、各別ニ往キマスカラ、砂糖ヘ往ッタ時ニ願ヒタイ、サウデナケレバ困ル、酒造稅法中改正法律案ノ可否ヲ採ッテ參リマス、全軀ニ修正案ガアルナラ、修正案ヲ出シテ貰ッテ、サウシテ決ヲ採ッテ往クガ宜カラウト思フ

○高木正年君 既ニ本案ヲ認メテ議シマス以上ハ、比較的不公平ナ處ハ、改良スベキ所ヲ述べタガ、親切デアラウト考ヘマシテ修正案ヲ出シテ置キマシタ、私ノハ清酒、濁酒、白酒、味淋トアル中ノ濁酒ヲ、別ニ項ヲ別ケテ十三圓、甘薯燒酎モ十三圓、度數ノ制限ハ五十度、納期ヲ五月、滓減ハ從來百分ノ二デアツタガ、改正案ニハ出テ居リマセヌ、是ヲ新ニ一條舊法ヲ直シテ、百分ノ五、斯様ナ修正說ヲ出シマシタガ、大體極簡單ニ申シテ置キマスガ、從來此酒ノ稅ハ、不幸ニモ從價稅ニナッテ居リマシタノデアリマスガ、從價稅ハ今日ハ實際ニ行ハレマセヌ、然ルニ此濁酒ハ六万石、甘薯燒酎ハ七万石デ金額ハ甚ダ少額デアリマスル故、修正シテ置キタイ、實際清酒ハ粕減、滓減ヲ引イテ、從價六十圓ヨリ三十五圓以上デアアルニ、濁酒ハ漸ク二十圓カ二十五圓デ、如何ニモ稅額ハ不公平デ、又粕減、滓減ヲ減スル上カラモ、同一ニ往クハ不權衡デアアル、ソレニ是ハ勞動者ガ、寒地若ハ暖地ニアツテ、夜分習慣上飲マナケレバ、明日仕事ガ出來ヌ、固ヨリ贅澤ニアラズシテ習慣ノ上、ド

ウシテモナケレバナラヌ、是等社會ニ取リマシテハ、普通ノ飲料即チ水ノ如キモノデアリマス、然ルニ一方ニ於テ清酒ト同稅ヲ課スルハ、恰モ濁酒ヲ禁止スルヤウナモノデ、生活上ニ非常ナ響ヲ起シマス、金額モ六万石デ十二万圓ヲ減ズル修正デ、甘薯燒酎モ濁酒ノ如ク、暖地ノ宮崎鹿兒島ノ如キハ、普通ノ飲料ノヤウナ有様ニナッテ居ル、是モ清酒ト同稅ヲ課スルハ不相當デゴザイマスカラ十三圓ト致シマス、度數ノ五十度ト云フコトモ、從來五十度ニナッテ居ル、今度酒精含有稅法ト云フモノガ行ハレテ、四十度トナッテ、四十一度トナルト燒酎モ酒精含有稅法ニ依テ、一度ニ付キ七十五錢増ス、然カモ七十五錢増ス丈ナラバ宜シイガ、四十一度トナルト三十圓七十五錢、一方ノ四十度ノ燒酎ハ十六圓デアッテ、一度高イ燒酎ハ三十圓七十五錢トナル、然カモ四十度ニキツチリ度數ヲ合セテ賣レバ差支ナイト大藏大臣ハ云ハレルカ知ラヌガ、度數ヲハツキリ合セルタメニ、態々惡ルクシテ、滓ヲ入レルトカ、酸類ヲ入レルトカシテ、汚穢物ヲ拵ヘネバナラヌ、而モ習慣上十度位ハ造ルトキニ伸ビルノガ當リ前デアアル、四十度ニシタイト云ヘバモ拵ヘルトキニハ五十度ナケレバナラヌ「リキユー」「ウイスキー」ハ北海道ヲ漸ク拵ヘルヤウニナツタガ、是等ハ八十度位ニ拵ヘテ、五十度ニ寢カシテ販賣ガ出來ル、漸ク輸出物ニナルカト思フ位ニナツタノヲ全減シテシマウ、一方ニハ先刻モ申ス如ク、酒精ガ澤山餘ッテ居ッテ、水ヲ割ッテ稀薄性ニシテ賣レルコトガ出來ルカラ、内地ノ物ハ而モ改良ガ出來ズ、惡ルクテ値段ガ高イトナルト、燒酎ナドハ習慣上必要ナモノモ全廢スルニ至ル、ソレ故ニ四十五度ト云フ說ノ出テ居ルノハ、四十度ト云フノヲ惡ルイト云フ說ニテ、夫ヨリモ舊法ヲ存シテ置ケバ、却テ收稅額ハ減ジナイガ、之ヲ四十度トスレバ減ズルコトニナル、能ク御考ヘナスッテ御贊成ヲ願イマス、滓減ト云フコトハ、從來百分ノ二デアリマスルガ、若シ是ヲ適當ニ十分修正シテ減ズルト云フコトデアリマシタラ、貯藏減量ト云フコトガ、一番宜イノデアアルガ、是ハ甚ダヤルコトガ困難デアアルガ、百分ノ二トアルソレヲ百分ノ五ト決シテ置ケバ、實際ハソレヨリ多イカラ貯藏減量ヲ減ジナイデ、此方ヲ減セハ公平ニナル、納期ハ三月十六日ヨリ三十一日迄トアルヲ五月十六日ヨリ三十一日迄ト修正スル、年度ヲ越エルデ少シ政府ハ不都合デアアルカモ分ラヌガ、二箇月位ハ大藏省證券ヲ辨シマスシ、又年々繰越金ガ澤山アル、三十三年度カラ四年度ヘハ三千何百萬圓アリ、五年ニ至ッテモ六年度ニ至ッテモアルニ違ヒ無イ有様デアアルカラ、一箇月位延ベテモ差支ナイ、増稅ヲナシテ經濟界ノ困難ナルトキニ、稅ヲ納メルトナレバ、造ルトキニ減石ニナッテ目的ヲ達シナイガ、是丈延バセバ造ルトキニ幾ラカ經濟界ノ惡ルイトキデモ、僅カ二箇月ノタメニ、百石造ルノガ百五十石造ルヤウニナッテ、歲入ニ變化ヲ來サナイト考ヒマスカラ、以上ノ理由ヲ以テ私ハ修正案ヲ出シマシタカラ、逐條ノ決ヲ御採リノ時ニ、委員長ニ於テ願ヒマス

○西原清東君 本員ハ酒稅法案ノ第四條以下ニ、多少修正ガアリマス、先ヅ事項ヲ申シマスレバ、薩摩地方ニ造リマスル所ノ甘薯ヲ原料ニシテ居ル三十度以下ノ燒酎ハ、並ノ清酒ナドト同様十五圓ニスル、ソレカラ一般ノ燒酎ハ四十五度マデヲ原案ニハ四十度マデトアル、ソレニ四十五度マデヲ十六圓ト直ホス、斯ウ云フ點、ソレカラ十九條ニ至リマシテ取締法、收稅官吏ハ獨リ酒造ヲ製造スルバカリノモノデナク、酒類ヲ販賣スル所ノモノニ向ッテ、檢査ヲスルト云フコト、ソレカラ其販賣者ハ帳簿ヲ整理シテ、營業ノ狀態ヲ記載サセルト云フ所ノ義務ヲ負擔セシムルト云フコト、ソレカラ二十四條以下ハ、罰則ヲ一般ニ重クスルト云フノ趣意デアリマス、全體現今ノ稅法ノ罰則ガ、一般ニ輕過ギルデス、殊ニ稅ヲ重クスルニ付キマシテハ、益々密造其他、法ヲ潛ル所ノ惡弊ガ増長スル譯デゴザイマスルカラ、是ニ從ッテ法ヲ密ニシ、且又所罰ヲ嚴重ニセンケレバナラヌノデアリマス、故ニ獨リ酒造法バカリデアリマセヌ、其他ノ法案ニ對シテモ、一樣ニ十分ニ嚴重ニ、且ツ重ク所罰ヲシテ、取締リヲシヤウト云フ精神デ、修正案ヲ出シテ、諸君ニ葛藤板ニシテ差上ゲテアル通りデアリマス

○委員長星亨君 二十二條以下デスナ

○西原清東君 葛藤板ノ中ニ一條ノ中ニ圈點ノ付ケテアルノガ、悉ク本員ノ原案ニ依ッテ尙修正ヲ加ヘタ箇條デゴザイマスカラ、原案若ハ原案ニナイ所ニ修正ヲ加ヘマシタ點デゴザイマスカラ、御贊成ヲ願ヒタウゴザイマス

（贊成々々「ト呼フ者アリ」）

○西村眞太郎君 本員ハ西原君ノ修正說ニ、此箇條等ノ事柄ハ大體贊成デゴザイマスルガ、其稅率ヲ十五圓、十六圓ト分ケテアルノヲ、各々一圓減ジ、十四圓十五圓ト致シマス、十五圓ヲ十四圓ト致シ、十六圓ヲ十五圓ト致ス、其他ハ西原君ノ修正案ニ贊成、ソレカラ高木君ノ修正中此第八條ノ但書ガ修正シテアル、百分ノ二トアルヲ百分ノ五トスル、之ニ同意ヲ致シマス、少シ理由ヲ述ベテ置キマスルガ、此増稅ハ已ムヲ得ザルト致シマスルモ、營業者ノ苦ミト云フモノハ、追々此稅ガ増スニ付イテハ非常ナルモノデアアル、デ出來得ル丈營業者ノ便利ヲ與ヘルト云フコトニ致シタイ、ソレデ此稅率ヲ各一圓ヅ、減ジマスルモ一向差支ハナイコト、存ジマスルガ故ニ、之ヲ減ジマス、ソレカラ滓引キノ點ニ於テハ貯藏減量ト云フモノガ、餘程澤山アルヤウニ營業者ガ申シテ居ルケレドモ貯藏減量トシテ出シマスルト、隨分其邊ガ難カシク考ヘラレマスカラ、ソレ是ヲ參酌致シテ百分ノ五以內トスルト云フコトハ誠ニ適當デアラウト存ジマス、ソレ故ニ西原君ノ修正ニ對シテハ、此各一圓ヲ減ズルト云フコトヲ附加ヘマスルノト……

○委員長星亨君 ソレハ修正デハナイ、アナタノ一ノ動議トシテ吳レナイト困ル西原君ノハ十五圓ナラ十五圓トナッテ居ル、ソレデ變ッタ丈ハ動議トシテ出シテ吳レナイト、西原君ノ修正ニ贊成ダト斯ウ云フノデ、稅率ガ違ハバ動議トシテ出シテ下サイ、詰リ原案ニ對シテ十五圓ヲ十四圓ダト斯ウ云フヤウナ動議ニナルダラウト思フケレドモ、西原ノ方ハ免モアレ、何ニ對シテハ十

五圓ハ十四圓トナル、十六圓ハ十五圓トナル、ソレデ四十度トカ何トカ云フノハ西原ノ説ニ賛成ダト、斯ウ云フノデ

○西村眞太郎君 ソレデハソウ致シマス
○委員長星亨君 ソレニ賛成ガアリマスカ

(賛成ガアリマス「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 宜シイ、ソレカラ高木君ノ方ノ八條ニ、アナタガ賛成ニナル譯ナンダ

○西村眞太郎君 左様

○委員長星亨君 ソレカラ、マダ動議ガアリマセヌカ——ナケレバ是デ段々決ヲ採テ行カウト思ヒマス、ソレデ之ハ先ヅ高木君ノ中ノ濁酒ヲ十三圓ニシ、焼酎ヲ十三圓ニスルト云フノハ賛成者ガナイ之ハ決ヲ採ラナイ

(濁酒ニハ賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 今出タカナ、サウスルト是ニモ賛成ガ出來タ、甘薯焼酎ハドウダ

(賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 サウスルト西原君ノモ、此分ハ免モアレ大體ノ何ヲ取ッテ往ケバ宜イ譯ダ、ソレカラ極メテ行カウト思フ、ソレデナイト大變ニゴタゴタスル、唯ダ文章ダケ直シタニ止マルコトガ幾ラモアル、サウスルト十四圓説、清酒ノ十四圓ト云フ説ガアルノデアル、ソレカラ焼酎——一般ノ焼酎ニ對シテ十五圓ト云フ説ガアル、ソレニ賛成者ガアルノデアル、サウシテ濁酒ガ十三圓斯ウ云フナシ、サウスルト、先ヅ濁酒ノコトニ付テ決ヲ先ヘ採ラウト思ヒマス、即チ濁酒ヲ十五圓ト云フノヲ十三圓ニスルト云フノ説ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、依テ十三圓説ハ成立チマセヌ、是ヨリ第一種ノ十四圓ト云フコトニ付テ賛成者ガアルカラ決ヲ採ラウト思ヒマス、即チ十四圓説ニ賛成ノ御方ニ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 是モ少數ト認メマス、依テ十四圓説ガ成立シ、ソレカラシテ此焼酎、此何ハドウデスカ、西村君ノ説ノ甘薯焼酎、即チ十五圓トナッテ居ル、ソレハ賛成デアルカ反對デアルカ

(ソレハ賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 賛成ナンデスカ、サウスルト別ニ決ヲ採リマス、詰リアナタノハ甘薯焼酎モ何モ一緒ニナル譯ナンダ

○西村眞太郎君 サウデス

(サウデハナイ「ト言フ者アリ」)

○委員長星亨君 濁酒ハ君、三圓甘薯焼酎ノ十三圓ハ行カンノダカラ、十四圓ヲ御出シニナレバ別ニ十五圓ダト甘薯焼酎モ同ジコトニナル一緒ニナレバ

十五圓ニナルカラ同ジコトニナル、十五圓ハ潰レテ居ル

○西村眞太郎君 更ニ甘薯ヲ十四圓ニスル

○委員長星亨君 サウスルト焼酎ガ十四圓ト云フコトニナル、之ニ賛成ガアリマスカ

(賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 サウスルト甘薯焼酎十四圓、是ハ即チ原案ニ最モ遠イ、是カラ採ラウト思ヒマス、甘薯焼酎十四圓ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、因テ甘薯焼酎ノ十四圓ハ成立タナイ、ソレカラ一般ノ焼酎ヲ十五圓ト云フガ西村君ノ説、之ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、即チ十五圓説モ成立タナイ、是ヨリ西原君ノ甘薯焼酎丈ヲ十五圓ニスル、之ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○委員長星亨君 多數因テ甘薯焼酎丈ハ十五圓ニナッタ、ソレカラ四十五度ト云フコトニ付イテ五十度ト云フ説モアリマスガ、五十度ニハ賛成者ガナイ、四十五度ノ起立ヲ採リマス、四十五度ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○委員長星亨君 大多數ト認メマス、因テ四十五度ニ極マリマシタ、サウスルト西原君ノ之ニ對スル修正ハ成立ッタヤウデアリマスガ、文ハドウデスカ、諸君ニ於テ宜イト云フナラ西原君ノ修正通りニ致シマス

(全部賛成「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 多數ト認メマス、チヨット政府ニ聞クガ差支アリマセヌカ

○政府委員目賀田種太郎君 差支アリマセヌ

○委員長星亨君 ソレナラ西原君ノ修正通りナリマシタ、ソレカラ五條ト云フノガアリマス、西原君ノ修正説ニ

○西原清東君 ソレハ政府案デス、是ハ賛成デアリマス

○委員長星亨君 サウスルト是ハ宜シイ、七條モ政府案通り、ソレカラ八條ガアル、六條ノ高木君ノ説ハ年度ヲ繰下ゲル、即チ三月ヲ五月ニスル、之ニ賛成ガアリマスガ、賛成者ガナイト認メテ、六條ハ決ヲ採リマセヌ、ソレカラ高木君ノ八條中ノ改正案ハ百分ノ二トアルノヲ今ノ法律ノ八條ニナルト、其内百分ノ二ヲ百分ノ五ト云フハ西村君ガ賛成、之ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、因テ高木君ノ説ハ成立チマセヌ、次ニ第十九條西原君ノ説デアリマスガ、是ハドウシマス
○西原清東君 チヨット讀ミマス「收稅官吏ハ酒類ヲ製造スル者又ハ之ヲ販賣

スル者ノ所持ニ係ル酒類其製造出入ニ關スル一切ノ帳簿書類及酒類製造又ハ販賣上必要ナル建築物材料器械其他ノ物件ヲ検査シ又ハ監督上必要ノ處分ヲ爲スコトヲ得」詰リ取締ノ範圍ヲ擴張シタノデス

○委員長星亨君 政府ノ意見ヲ聞イテ置キマセウ

○政府委員目賀田種太郎君 差支アリマセヌ

○委員長星亨君 然ラバ十九條ハ西原君ノ修正通りデ宜シイカナ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長星亨君 其通り決シマス、サウスルト二十二條以下罰金ノ處ハ皆現在ヨリ多クナッテ居ル、是ハ政府ノ意同ハ……

○政府委員目賀田種太郎君 差支アリマセヌ

○委員長星亨君 然ラバ西原君ノ修正ノ中、二十二條以下ノ九ノ付イテ居ル部分ハ、西原君ノ修正通り異議ハナイカナ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長星亨君 サウスルト酒稅法案ハ其他原案通り

○和泉邦彦君 此甘薯ノ燒酎三十度以下ナルモノハ十五圓デ宜シウゴザイマスカ、若モ一度昇ガッタラ、矢張普通ノ燒酎ノ分ノ制裁ヲ受ケルモノト心得

テ宜シウゴザイマスカ

○委員長星亨君 ソレハ議論ナシダ、修正者カラ説明シテ貰ヒタイ

○西原清東君 唯今御辯解ノ通りニナリマス

○委員長星亨君 ソレデハ四十條、是ハ贊成者ガナイヤウデスガ、高木君

○高木正年君 極簡單ニ申シマス、組合ト云フモノハ、今日デハ甚ダ整頓シテ居ラス、夫故此箇條ニ法律デ組合ヲ拵ヘルコトヲ命令シタガ宜イト云フノ

デ、四十條ニ加ヘテ居ル、ソレ丈デヌ

○委員長星亨君 贊成者ガナイト認メマス、因テ是ニテ酒稅法案ハ確定ト致シマス、次ハ酒精及酒精含有飲料稅法案、是ニ移リマセウ、是ニ修正案ガアリマス

○西原清東君 本案ニ付キマシテハ、僅カナル修正デアリマスカラ、修正文ヲ提出シテハアリマセヌガ、矢張處罰ヲ重クスルノ目的デ、本案ノ第十三條以下ニ少々修正ガアリマス、是ヨリ申シマス十三條ノ「酒精又ハ酒精ヲ含有スル飲料ヲ製造スル者」ノ下ヘ「又ハ之ヲ販賣スル者」ト云フ文字ヲ加ヘマ

ス、即チ販賣者ニモ取締ヲ及ボス趣意デアリマス、第十四條ニ「收稅官吏ハ命令ノ規定ニ依リ酒精又ハ酒精ヲ含有スル飲料」トアル次ヘ「飲料ヲ製造ス

ル者又ハ販賣スル者」ノ所持ニ係ル酒精又ハ酒精ヲ含有スル飲料其」ト云フ文

字ヲ挿入シマス、其製造出入ニ關スル一切ノ帳簿云々「又ハ販賣」ト云フ文字

ヲ挿入スル、矢張販賣ニ及ボス、以下ハ原案通り、ソレカラ十五條ハ「其造

石稅三倍ニ相當スル」ト云フ此「三」ノ字ガ「五」トナル「五倍ニ相當スル」トナ

ル「但シ二十圓ヲ下ルコトヲ得ス」ト云フノヲ「五十圓ヲ下ルコトヲ得ス」トス

ル「二十」ノ「二」ノ字ガ「五」ノ字ニ變ル、ソレカラ十六條ニ參リマシテ矢張

「其ノ造石稅三倍」ト云フノヲ「五倍」トスル但書ニ往ッテ「二十圓」トアルノヲ

「三十圓ヲ下ルコトヲ得ス」トスル

○委員長星亨君 上ノ二十圓ハ五十圓デ宜シイカ

○西原清東君 ソレデ宜シイ、十七條ノ「造石稅三倍」ガ「五倍」トナッテ「罰金

ニ處ス但シ十圓ヲ下ルコトヲ得ス」トアル「十」ノ字ノ上ニ「三」ノ字ヲ入レル、

ソレカラ十九條「製造スル者」ノ下ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ノ文字ヲ挿入ス

ル「二十」ノ「二」ノ字ガ「五」ノ字ニ變ル、ソレカラ十六條ニ參リマシテ矢張「其ノ造石稅三倍」ト云フノヲ「五倍」トスル但書ニ往ッテ「二十圓」トアルノヲ「三十圓ヲ下ルコトヲ得ス」トスル

○委員長星亨君 上ノ二十圓ハ五十圓デ宜シイカ

○西原清東君 ソレデ宜シイ、十七條ノ「造石稅三倍」ガ「五倍」トナッテ「罰金

ニ處ス但シ十圓ヲ下ルコトヲ得ス」トアル「十」ノ字ノ上ニ「三」ノ字ヲ入レル、

ソレカラ十九條「製造スル者」ノ下ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ノ文字ヲ挿入ス

ル、ソレカラ以下元ノ通りトシテ、二十條ニ至リマシテ矢張「製造スル者」ノ

下ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ト入レル

○委員長星亨君 十九條ノ十圓以上ハ、アレデ宜シイカ

○西原清東君 宜シイ、ソレカラ「製造出入ニ關シ帳簿ノ記載又ハ事實ノ申告

ヲ作リタルトキ」トアルノヲ「詐リ若ハ怠ルトキハ三圓以上三十圓以下ノ罰金

ニ處ス」トシテ、後トヲ削ル、ソレカラ二十三條ニ參リマシテ、矢張「飲料ヲ製

造スル者」ノ下ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ノ文字ヲ挿入スル、ソレカラ其終リ

ノ「其ノ製造者ヲ處罰ス」トアルノヲ「其ノ製造者又ハ販賣者ヲ處罰ス」トス

ル、ソレカラ二十七條ニ至リマシテ、矢張「稅額三倍ニ相當スル」ト云フノヲ

「五倍ニ相當スル罰金」トシテ「又ハ科料」ノ四字ヲ削除シマス「罰金ニ處ス」ト

ナル「但シ五十圓ヲ下ルコトヲ得ス」ト直シマシテ、項ヲ改メテ「前項ノ酒精

又ハ酒精ヲ含有スル飲料ハ何人ノ所有ニ屬スルヲ問ハス之ヲ沒收ス」ト云フ

ノヲ一項別ニ加ヘル、以下同ジ、詰リ處罰ヲ減ズルト云フコト、取締ヲ密

ニスルト云フ趣意デアリマス

(「贊成シマス」ト呼フ者アリ)

○委員長星亨君 一應政府ノ意見ヲ承リタイ

○政府委員目賀田種太郎君 別ニ異議ハアリマセヌ

○委員長星亨君 ドウデス、諸君ニ於テハ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○委員長星亨君 ソレナラ多數ト認メマス、然ラバ此酒精及酒精含有飲料稅

法案ハ確定ニ至リマシタ、次ニ酒精酒類其他酒精ヲ含有スル飲料輸出下戻金

ニ關スル法律案

○西原清東君 本案ノ第一條ノ清酒濁酒白酒味淋トアル次ニ「及甘薯ヲ原料

トシテ製造シタル燒酎」ト云フ文字ヲ挿入シマス、其理由ハ酒稅法改正ノ結果

ニ伴フ

○委員長星亨君 サウスルト斯ウナルノデスカ、一清酒濁酒白酒味淋及甘薯

ヲ原料トシテ製造シタル燒酎一石ニ付キ金十五圓ト、斯ウナルノデスカ

○西原清東君 サウデス

(「贊成シマス」ト呼フ者アリ)

○委員長星亨君 是ハドウデス

○政府委員目賀田種太郎君 差支ゴザイマセヌ
○委員長星亨君 然ラバ是ハ西原君ノ修正ノ通りデ宜シウゴザイマスカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長星亨君 然ラバ此法案モ確定致シマシタ、ソレカラ醫藥用工業用酒
精戻稅法案

○西原清東君 是ニハ修正ハアリマセヌ

○委員長星亨君 是ニハ修正ガナイサウデアリマス、原案通りデ異議ハゴザ
イマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フモノアリ〕

○委員長星亨君 然ラバ醫藥用云々ノ案ハ確定ニナリマシタ、次ニハ沖繩縣
酒類出港稅則中改正法律案、和泉君何カ先程御質問ガアルサウデスガ

○和泉邦彦君 アレハ砂糖デス、此ニ修正說ヲ出シテアリマスガ、此沖繩縣
酒類出港稅則中ノ第一條ノ所ニ「沖繩縣内ニ於テ製造シタル清酒濁酒白酒味
淋又ハ燒酎ヲ」ノ下ニ「臺灣ヲ除クノ外」之ヲ此所ニ挿入スル、ソレカラ其結
果トシテ第二條ヲ設ケテ「前條ノ酒類ニシテ臺灣ニ、移出セラレタルモノハ
沖繩縣ヲ除クノ外、帝國內ノ他港ニ移入スルコトヲ得ス、犯ス者ハ第一條ノ
稅率ニ從テ算出シタル稅額三倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處ス、其酒類ハ何
人ノ所有ニ屬スルヲ問ハス之ヲ沒收ス」此條ヲ設ケタイ

○委員長星亨君 罰金ノ三倍ハ五倍ニナルノデスカ

○和泉邦彦君 ソレハ西原君ノ罰則ニ從テ修正ガ出來ル

○委員長星亨君 今ノ修正ハ何處ノ處ヘ入レルノデス

○和泉邦彦君 第二條ノ目ヲ更ニ設ケルノデス

○委員長星亨君 贊成者ガアリマスカ

○西原清東君 本員ヨリ一ツ修正意見ガアリマス、第一條ノ攝氏驗溫器ノ事
項ノ中デ「第二種ニ在リテハ四十ヲ超エルモノハ」トアルノヲ「四十五ヲ超エ
ルモノ」ト修正スル、ソレカラ其他ニハ、第六條中ノ「三倍ノ罰金ニ處シ尙其酒
類ヲ沒收ス既ニ賣捌キタルモノハ其代價ヲ追徴ス」ト云フモノヲ「五倍ノ罰金
ニ處ス但五拾圓ヲ下ルコトヲ得ス」ト改メタイ尙一項ヲ追加シテ「前項ノ酒類
ハ之ヲ沒收シ既ニ賣捌キタルモノハ其代價ヲ追徴ス」ト斯ウ改メタイ、第七條
中ノ罰金ノ五圓ヲ「拾圓」ニ「五拾圓」ヲ「百圓」ニ改メル、ソレカラ第八條中ノ
「貳圓」ヲ「參圓」ニ「貳拾圓」ヲ「參拾圓」ニ改メマス

○委員長星亨君 西原君ノ意見ニ贊成ガアリマスカ

〔贊成贊成ノ聲起ル〕

○委員長星亨君 目賀田君何カ仰ツシヤイマスカ

○政府委員目賀田種太郎君 唯今ノ和泉君ノ動議ガ成立チマシタラ……

○委員長星亨君 今ノ所ハ贊成者ガマダ見當ラヌ……サウスルト和泉君ノ說
ニ贊成者ガ見當ラヌヤウデス
〔贊成シマスト呼フ者アリ〕

○政府委員目賀田種太郎君 是ハ餘程取締ニ困難デゴザイマスカラ、是ニハ
同意ヲセヌノデス

○和泉邦彦君 取締ハ既ニ酒稅法デ規定シテ居ルノデス、ソレガ取締ガ出來
ヌザヤラウカ、現行法ニ施行シテナイ地カラ、施行シテアル地ヘ移入スルコ
トガ出來ヌト云フ法律ガ出來テ居リマスガ、アレデ十分取締ガ付クザヤラウ
ト思ヒマス

○委員長星亨君 ソレデハ決ヲ採リマス、和泉君ノ修正說ハ沖繩縣ノ中ニ第
一條ニ向ッテ「燒酎ヲ臺灣ヲ除クノ外」ト云フ字ヲ挿入シタイト云フコト、ソレ
カラ後トハ第二條ニ於テ今讀ンダヤウナ修正ヲスル、是ニ贊成ノ諸君ノ起立
ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、次ニハ西原君ノ修正說デアルガ、此四十
度ヲ四十五度ニスルト云フノハ、他ノ權衡上カラ當リ前デアラウト思ヒマス
カラ、是ハ議論ノナイモノト認メテ……

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○委員長星亨君 即チ可決致シマシタ、六條以下西原君ノ修正說ガゴザイマ
スカ、ドウデスカ

〔贊成贊成ノ聲起ル〕

○委員長星亨君 然ラバ是ニ西原君ノ修正通り可決致シマシタ、次ニハ關稅
法——イヤ麥酒ガアツタ、關稅ハ取消シテ麥酒稅ニ移リマス

○西原清東君 第九條ノ「製造スル者」ノ末ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ト云フ字
ヲ加ヘル、ソレカラ第十條ノ「命令ノ規定ニ依リ麥酒」トアル所ヲ「麥酒ヲ製
造スル者又ハ之ヲ販賣スル者」所持ニ係ル麥酒、其製造出入ニ關スル一切ノ
帳簿書類又ハ麥酒製造上及販賣上「ト斯ウ修正スル、文字ハ後トデ……ソレ
カラ十二條ノ「三倍」トアルノヲ矢張「五倍」ニ「二十圓」トアルノヲ「三十圓」ニ
修正シマス、十三條ノ「三倍」ヲ「五倍」ニ「十圓」ヲ「二十圓」ニ修正シマス、十
五條ノ「麥酒ヲ製造スル者」ノ末ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ト云フ文字ヲ加ヘマ
ス、ソレカラ罰金ニ至ッテ「五圓以上」ヲ「十圓以上」ニ「二百圓以下」ヲ「三百圓以
下」ノ罰金トスル、ソレカラ十六條ニ至ッテ「麥酒ヲ製造スル者」ノ末ニ「又ハ之
ヲ販賣スル者」ト云フ字ヲ加ヘル、ソレカラ「事實ノ申告ヲ詐リタル」ノ下ヘ
「若ハ怠リタル」ノ文字ヲ挿入スルソレカラ終リニ「二十圓以下ノ罰金ニ處シ」
ヲ「處ス」ト直ス、サウシテ終リヲ總テ削ル、十九條ノ「麥酒ヲ製造スル者」ノ
次ニ「又ハ之ヲ販賣スル者」ト云フコトヲ加ヘ、終リノ方ニ「麥酒製造者」ノ次
ニ「又ハ販賣者」ト云フコトヲ加ヘル、ソレ丈デアリマス

○高木正年君 私ハ一石「三圓」ヲ「四圓」ト致シタイノデアリマス

○委員長星亨君 チョット諸君ニ申シマス、蒔蒔版ノ修正ノ「三圓」ガ「四圓」ニ
ナルト云フ高木君ノ御說ガアリマス

○高木正年君 私ハ麥酒ノ七圓ヲ四圓トスル理由ハ先刻申シマシタガ、現在

ノ法案ニ出テ居ル七圓デアルト、一罐三錢五厘バカリノ稅ニナル、一罐ガ四合程アリマスガ、麥酒ハ普通ノ酒ト違ッテ入レルトキニ四合ハ這入ラナイカラ、現在ノ掛リノ上カラ云ッテモ販賣ガ出來ナクナリマスカラ、之ヲ四圓ニスルト一罐ニ付二錢ノ揚リニナリマスカラ、是ナラバ賣ルコトモ買フコトモ出來ル、故ニ私ハ四圓ト致シマス、ソレカラ滓引ハ法案ニハナク清酒ニハ滓引ガアリマスガ、麥酒ハ滓ヲ搾ッテ取ルコトガ出來ナイ、麥酒ヲ入レルモノハア一云フ形ニナッテ居リマスガ、九イ所ニ滓ガ溜ッテ、ソレヲ汲マナイデ殘ルヤウニナッテ居ル麥酒ノ滓ハ是ハ酒ト違ッテ何ニモナラヌ、酒ノ滓ハ燒酎ニ造リマスガ麥酒ノ方ハソレガ出來ナイ、故ニ滓減リノ一割ヲ減ズルコトニ修正ヲ致シマス、ソレカラ麥酒ノ稅ハ貯藏ノ時ニ拂ヒマスノガ原案デスガ、私ハ九十日後ニ稅ヲ拂フコトニ致シマス、サウデナイト云フト、減石シテ賣揚高ヨリモ納稅ノ石數ノ方ガ多イコトニナリマスカラ、斯云フコトニシタノデアリマス、此事ハ他ノ酒造法ニハアリマスガ、減石シタ丈ノモノハ稅ヲ減ズルコト、或ハ腐敗シタモノ、稅ヲ減ズルコトナドガ、麥酒稅法案ニナイノハ不公平デアリマスカラ、此等ノ場合ニハソレ丈ノ稅ヲ減ズルコトノ一箇條ヲ加ヘタノデアリマス、ソレカラ麥酒ハ直グニ稅ヲ取ルコトニナッテ居リマスノヲ九十日後トシテ、サウシテ其稅額ノ三分ノ一ヲ政府ニ擔保トシテ、有價證券ナリ其他酒造稅法デ擔保トシテ取リ來ッテ居ルモノヲ取ルコトニシマス、ソレデ稅金ヲ三圓トスルコト、滓減リヲ一割減ズルコト、貯藏倉ニ入レタ後九十日後ニ稅ヲ拂フコトニシテ、其擔保ヲ出サセルコトニシタノデアリマスガ、是ダケノコトガナケレバ他ノ酒造稅ニ對シテ權衡ヲ得ナイヤウニナリマスカラ、ドウカ諸君ニ於テモ此意味ヲ御考ニナッテ、此位ノコトヲシナケレバ稅ヲ取レナイト云フ觀念ヲ、御記憶ニ存セラレンコトヲ願ヒマス

○田口卯吉君 唯今御鄰リノ高木君カラ御述ベニナリマシタ御說ノ中、一石七圓ヲ四圓トスルト云フ修正說ニ贊成致シマスノデス、是ハ過日委員會ニ於テ當局者カラ承リマシタ所ニ據リマシテモ、麥酒ニ含シテ居リマス所ノ酒精ハ百分ノ四デ、清酒ハ百分ノ十五ト云フコトデゴザイマスカラ、其含有スル酒精カラ割當テ、モ四圓ガ適當デアル、十五ヲ含シテ居ルモノニ十五圓掛ケルナラバ、四ヲ含シテ居ルモノニハ四圓掛ケルノガ適當デアル、ソレヨリ以上七圓掛ケルト百分ノ一ノ酒精ニ對シテ一圓二三十錢モ掛ケルコトニナル、酒精ニ課稅ノ割合カラ比較シテモ、百分ノ一ニ對シテハ四十五錢掛ケルコトハ、稅法カラ見テモ分ッテ居リマスノニ、麥酒ニ限ッテ一圓二三十錢ヲ掛ケルノハ非常ニ重イト存シマス、斯ウ云フヤウナモノニハ、酒精ノ分量ニ依ッテ適當ノ稅ヲ掛ケルコトニシナケレバ權衡ヲ得ナイと思ヒマス、麥酒ヲ飲ンデ醉フノハ酒精ガ醉ヘルノデアリマスカラ、澤山酒精ヲ含シテナイ麥酒ニ向ッテ澤山稅ヲ掛ケルト、是ハ麥酒ヲ禁止スルコトニナル、私ハ麥酒ハ禁止スル必要ハナカラウト思ヒマス、殊ニ當局者モ之ニ依ッテ酒精ヲ目的トセズシテ、權衡ヲ得サセヤウト云フ積リノヤウデアル、權衡ヲ得サセル積リデ

アルナラハ、權衡ヲ得サセタ課稅ヲスルノガ適當デアル、殊ニ麥酒業ハ新規ノ事業デ、一二ノ會社ハ良キ配當ヲ致シマスガ、酷イ會社モ多イヤウデアル故ニ、此稅ヲ行フタナラバ或ハ破産スルモノモ多イヤウデアルカラ、之ヲ七圓トスルコトハドウモ其當ヲ得ナイと思ヒマスカラ、四圓トシタイ、其他滓引其他モシテヤリタイガ、當局者モ手ガ掛カルト思ヒマスカラ、其點ハ贊成シマセヌデ、課稅ヲ輕クスル高木君ノ御說ニ贊成ヲ致シマス

○西村眞太郎君 本員ハ之ヲ五圓ト致シタイ

(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長星亨君 決ヲ採リマセウ、サウスルト一石七圓ノ修正ノ四圓ト五圓ト二ツ出テ居リマスガ、原案ニ遠イ四圓ヨリ決ヲ採ラウト考ヘマス、高木君ノ說ハ四圓デアリマスカラ、是ニ贊成ノ御方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、次ニ五圓說デアリマス、即チ西村君ノ五圓ニ贊成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 八名

○委員長星亨君 二十四ニ對スル八人少數デス、次ハ高木君ノ意見デ滓引トカ九十日云々ト云フコトハ、贊成者ガアリマセヌ——然ラバ高木君ノ贊成者ナシ、西原君ノ罰金其他取締上ノ修正ハ、他ノ法案ト同ジコトニナリマスカラ、是ハ異議ナキモノト思ヒマス

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○委員長星亨君 然ラバ此案モ修正且ツ原案通り極リマシタ、是ヨリ關稅定率案ノ中ノ修正ノ案ニ移リマス

○西原清東君 原案ノ第一條第二條削除トアルノハ贊成デスガ、現行法ノ第五條第一項第十號但書ノ中「煙草類酒類」トアルヲ「煙草類酒精酒類其他酒精ヲ含有スル飲料」ト改メマス、是ハ法文整理ノ考デ現行法ヲ改メナケレバナラヌト云フノデス、ソレカラ「六九酒精每リートル四十錢」四十錢「四十錢」トスル、政府ノ原案ニ「二」ヲ加ヘルノデス、其次ニ持ッテ「六九ノ一」六九ノ二「二」ト項ヲ二ツ置イテ、六九ノ一ハ「メチレーテツトアルコール」之ヲ甲乙ト別チマシテ甲ハ攝氏檢溫器十五度ノ時ニ於テ原容量百分中「メチールアルコール」ノ容量十五以下ノモノ毎リートル四十二錢「トスル乙ガ「同十五以上一割」ソレカラ六十九ノ二ハ「各種丁幾(阿片丁幾ヲ除ク)毎リートル四十錢」此加ヘマスル、理由ハ「メチレーテツト、アルコール」ト云フノモ、各種丁幾ト云フノモ、混成酒ヲ造リマスル所ノ原料デ、酒精法ノ實ハ害物デアリマス、此「アルコール」ヲ利用致シマシテ數多ノ密造ガ出來ルノデアリマス、實ハ禁止シタイ程ニ望ムノデアリマスガ、併ナガラ染料ナド、云フニ使フノデ、輸入ヲ禁止スル譯ニハイキマセヌケレドモ、普通ノアルコール同様ニ四十二錢宛ノ海關稅ヲ取ラナケレバナラヌト思ヒマスカラ、之ヲ加ヘルノデアリマ

ス「四十二」ト「二」ヲ加ヘタ理由ハ、内國ノ酒精ヲ製造シマスル稅ガ一リール四十錢トナツテ居リマス、内國稅ガ七十五圓デアリマス、今一リール四十錢トスレバ一石ニ付イテ七十二圓七十錢デ、内國テ造ルヨリハ輸入ノ海關稅ガ廉クナル鈞合ニナツテ、内國ノ製造業ヲ苦メルコトニナリマス、其權衡ヲ取リマスニ四十錢ヲ四十二錢ト直シタノデアリマス

(贊成贊成ノ聲起ル)

○田口卯吉君 是ハチヨット當局者ニ伺ヒタイノデスガ、此酒精「一リール四十錢」ト原案ニ出テ居リマスガ、是ハ一石ニ付イテモドノ位ニナリマスカ

○政府委員目賀田種太郎君 七十二圓七十錢

○田口卯吉君 内地ノ酒精ハドウナリマスガ

○政府委員目賀田種太郎君 百度ノモノヲ造レバ七十五圓ニナリマス

○田口卯吉君 輸入ノモノハ幾度ニ勘定シテ居リマスガ

○政府委員目賀田種太郎君 九十五度デス

○田口卯吉君 唯今ノ西原君ノ修正ニ付イテハ政府ハ適當ト認メラル、ノデスカ

○政府委員目賀田種太郎君 適當ト思ヒマス

○門脇重雄君 私ハ關稅改正案ノ中ニ一ツ挿入シタイノデス、ツレハ外國ヨリ輸入致シマスル、糖菓即チ菓子デス、糖菓ハ現行法デハ三十六番デ二割五分ガ課シテアリマス、然ルニ之ニ附記セラルル所ノ砂糖稅法ニ依リマスルト、内地ニ於テ砂糖ハ將來三割強ノ課稅ニナルノデアリマス、然ルガ故ニ内地デ製シマスル糖菓ト申シマスルモノハ、外國輸入品ニ比較致シマシテ非常ニ權衡ヲ得ヌデアリマス、故ニ二割五分ト云フノ一割五分上ゲマシテ、四割ト云フコトニ致シタイ、サウシマセヌケレバ此改正案ハ全ク不備ナル改正案トナルノデゴザイマス、故ニ私ハ斯ク致シタイ、挿入説ヲ出シマス

○多田作兵衛君 贊成

○田口卯吉君 贊成

○委員長星亨君 幾ラ輸入ノ高ハアリマスガ

○門脇重雄君 糖菓ノ輸入ノ金額ハ目下五萬圓以上ニ達シテ居ルノデアリマス

○政府委員目賀田種太郎君 是ハ一概ニハ言ヒ兼ネル所ガアリマス、色々種類ガアリマシテ……若シサウ云フ風ニナリマスレバ、是ハ分タナケレバ不公平ノ結果ヲ來サヌカト思ヒマス「シヤム」トカ種々ノモノガアツテ、此度ノ砂糖稅法ニ餘リ關係ノナイモノヲ包含シテ居リマスカラ、區別ヲナサナケレバ不公平ヲ見ルカト思ヒマス

○門脇重雄君 決シテ左様ナル不都合ハナイト信ジマス、成程外國ヨリ輸入致シマス菓子ト云フモノニハ、此ノ糖菓案ノ外ニ種々アリマス、或ハ一般ノ如キ生菓子砂糖漬「シヤム」ト云フモノ菓子ノ數種ノ中デアリマス、然ルニ私ガ

此糖菓ヲ改正案ニ挿入シタイト云フハ、或ハ理事者ノ言ハレル如キ不都合ナル間違ハナイト信ズルノデアリマス

○政府委員目賀田種太郎君 サウデハアリマセヌガ、分ケラル、ナレバ分ッガ宜イト思ヒマス

○田口卯吉君 分ット云フコトニナレバドウ云フ風ニ分チマスガ

○政府委員目賀田種太郎君 分チマスルナラバ三十六ノ糖菓類ヲ二ツニ分チテ菓子——所謂菓子、是ハ從價シナイ、乙ハ砂糖糖蜜若クハ糖水ヲ以テ貯藏シタルモノ、是ハ元トノ通り二割五分、サウ云フヤウニ二種ニ分カテタガ宜イト思ヒマス

○委員長星亨君 サウスルト砂糖糖蜜ヲ以テ貯藏シタルモノハ……

○政府委員目賀田種太郎君 此度ノ修正ノタメニ皆ナ四割ニシテハイカヌト思ヒマス

○門脇重雄君 サウスルト、政府委員ニ尋ネマスガ、生菓子砂糖漬ナドハ乙ニ這入ルト云フ趣意デスカ

○政府委員目賀田種太郎君 生菓子ト云フモノハ色々アリマスガ、乙ニ這入ル時モアリマセウガ、尙此處ニ三十九ト云フノガアリマス、生菓子ノ種類ニ依テハ三十九ニ這入リマス

○門脇重雄君 ツレデハ政府委員ガ便利ダト言ヒマスカラ、私ハ全部ニ對シテ四割ト發議致シマシタガ、更ニ取直シマシテ今政府委員ノ言フガ如キ趣意ニナシタイト思ヒマス

○田口卯吉君 チヨット門脇君ニ御相談デスガ、政府委員ノ意見デ宜イノデスカ「シヤム」トカ何トカ云フ砂糖モ……假令少數ニシタ所ガ、内地ノ砂糖ノ直ハ昂ツテ居リマスカラ、今マデノ通り二割五分デハ不都合ト思ヒマス、四割カ三割ニシテ置カナケレバ……是ハ御協議シヤウザヤアリマセヌカ、成ベク廉イコトヲ希望スルガ三割位

○委員長星亨君 タツタ五分ダケ上ゲマスガ

○田口卯吉君 左様

○委員長星亨君 說ヲ御纏メ下サイマセヌケレバ困リマスナ、門脇君ハドウ云フノデス

○門脇重雄君 政府委員ノ述べタ通りガ宜イト思ヒマス、更ニ言ヒマスレバ三十六デ以テ糖菓類、甲菓子從價四割、乙砂糖糖蜜若クハ糖水ヲ以テ貯藏シタルモノ二割五分、是デ適當ト信ジマス

○多田作兵衛君 贊成

○委員長星亨君 ツレデ贊成者ガアリマスガ

(贊成「ト呼フモノアリ」)

○委員長星亨君 然ラバ決ヲ採リマスガ、西原君ノ修正ハ整理ノ結果ト認メテ宜カラウト思ヒマス、異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシ異議ナシ「ト呼フモノアリ」)

○委員長星亨君 然ラバ西原君ノ修正通り致シマス、ツレカラ菓子ノ方デゴザイマスガ、門脇君ノ修正即チ菓子ノ類ヲ二ツニ分ケテ菓子ヲ四割、アトハ現在ノ儘ニ置クト云フ是ニ賛成ガアリマスカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フモノアリ)

○委員長星亨君 然ラバ多數デツレニ決シマス、ツレカラ西原君ニチヨット聽イテ置キタイノハ、丁幾ト云フハ渾テノ丁幾デスカ

○西原清東君 括弧ヲシテ除クノガアリマス

○委員長星亨君 丁幾ハ英語ノ「チンキチア」是ハ色々アリマスガ、皆這入ッテ居リマスカ

○政府委員佃一豫君 チヨット申シマスガ、此各種丁幾ハ渾テノ丁幾劑ヲ含ンデ居リマス、渾テ含ミマシテ唯其中カラ除キマスノガ阿片丁幾ダケデゴザイマス、其丁幾ハ日本デ渾テ出來マスモノハ、外國カラ輸入スル必要ハナイノデアリマス、外國カラ各種ノ日本藥局法ニナイ丁幾ヲ入レマシテ、酒ノ密造ヲスルト云フヤウナコトガアリマス、各種ノ丁幾總テ即チ阿片ヲ除ク外高クナッテ宜イ、ツレデ西原君ニ御同意シタ譯デアリマス

○田口卯吉君 其丁幾ヲ高クスルト云フ理由ハ、酒ノ密造ニスルカラト云フ意味デアリマスガ、併シ内地デ丁幾劑ヲ拵ヘル時ニハ酒精ノ戻稅ヲヤル、サウスルト内地ノ丁幾劑ヲ拵ヘル製造所ハ非常ナ恩典ヲ受ケテ、外國カラ輸入スルニハ高イ稅ヲ掛ケル、内地ノ丁幾ヲ製造スル者ハ戻稅ヲ貰フト云フコトニナルト、外國ノ輸入ノ丁幾ハ成程四十二錢デ高クナリマスガ、内地ノ丁幾ヲ拵ヘタ先生ガ又密造シタ時ニハ困ルト云フコトニナル

○政府委員佃一豫君 密造ノコトハ西原君カラノ御發議デ政府委員ノ申シタコトデアリマセヌ

○田口卯吉君 西原君デモトチラデモ宜シイノデ、西原君ガ原案者カ修正者カ迷フ位デアリマスカラ、兩方ニ聞イタデスガ、是ハ丁幾劑ナドニハ稅ヲ高クスル必要ハナイト信ズル、ナゼナレバ内地デ戻稅ヲヤッテ居ル、然ルニ之ヲ高クスルトデス——西原君カラノ御説明デ宜イデス

○委員長星亨君 政府ニ向ッテ、今ノヤウナコトニナッタ害ガアルカナイカト云フコトヲ聞キタイ

○政府委員目賀田種太郎君 今ノ外國ノ亞爾格保兒ハ稅ガアルデスケレドモ、醫藥用ノトキハ戻ス、其時分ニハ取締ヲシマスカラ、唯今ノ御懸念ハナイノデス

○委員長星亨君 ツレデハ分ラヌ、モット詳シク……

○政府委員目賀田種太郎君 藥用ニ亞爾格保兒ヲ供スル時分ニハ、分量ヲ檢定シテ取調ヲ致シマスカラ、今ノ內國ノモノガ恩典ヲ受ケテ、其タメニ不取締ノ御懸念ハナイノデス

○田口卯吉君 其質問ヂヤナイ、日本デ拵ヘタ丁幾劑ハ戻稅ヲ受ケルカラ、其事デス——ツレデ何國カラ這入ッテ來ル丁幾ニ、是丈ノ稅ヲ課ケル必要ハナ

カラウト思フデス

○政府委員目賀田種太郎君 其丁幾ハ藥用ノ材料ニ使ヘバ宜イガ、其丁幾ヲ混成酒ノ用ニ供スルカラ困ルト云フ所カラ起ッテ來ルノデス

○田口卯吉君 サウ云フ風ノ御懸念デアラナラバ、内地デ拵ヘタ丁幾モ藥用ノミニ使ハズニ、混成酒ノ方ニ使ハレタ困ルト云フ御懸念ガアリサウデアルト思フ、サウスルト戻稅ヲヤルト云フコトデ不都合ニナル

○西原清東君 田口君ノ御心配ノ內國デ酒ノ原料ニナル所ノ丁幾ヲ多ク製造スル取締ガ困難ヲ生ズル、ツレデ輸入稅同様に稅ヲ取ラネバナラヌト云フ新規ナル事實ガ生ジタトキハ其時ハ其時デ宜シイ、現今ハ多ク輸入デアリマス、ダカラ此輸入ノ品物ニ向ッテ云ハバ防禦稅デスカラ、防禦稅ヲ賦課スルガ、目下ノ必要デアルト云フノデアリマスカラ、私ガ出シタノデアリマス、他日內國製造ノ丁幾ニモ深ク憂ヘザルヲ得ヌト云フ狀況ガアッタトキニハ、其時ニサウ云フ案ヲ出シタナラバ宜カラウト思フ

○田口卯吉君 私ガ懸念スルノハ、成程混成酒ヲ丁幾デ以テ拵ヘルト云フタメニ丁幾ノ稅ヲ上ゲルト云フノハ、御尤ノ話デアルガ、此事ガ當リ前ニ云ヒマスルト、内地ノ藥屋デス、丁幾ヲ製造スル會社ニ向ッテ非常ノ保護稅ヲ課シタ譯ニナル、今迄ノ丁幾劑ハ外國カラ安ク這入ッテ來タカラ、内地ノ製造者モ是ハ競争スルタメニ隨分困難ヲ感ジタガ、此度ハ外國カラ輸入スル丁幾ト云フモノハ、矢張亞爾格保兒ト同シ高イ稅ヲ受ケテ居ル、而シテ内地デ以テ丁幾劑ヲ拵ヘルト戻稅ヲ受ルコトニナル、サウスルト非常ニ製藥會社ニ向ッテ非常ニ恩典ヲ被ラセルト云フ原案ニナルデアラウト思フ

○委員長星亨君 大抵僕ガ質問シタデ事實ガ分ッタ、田口君ハ別ノ案ヲ御出シニナルナラバ御出シナサルヤウニ……

○田口卯吉君 サウスルト私ハ是ハ反對デメチール亞爾格保兒ト丁幾ハ別ニ稅ヲ高クスル必要ハナイ

○委員長星亨君 ツレナラバ今ノ部分デ決ヲ採リマセウ、西原君ノ案ノ中デメチール亞爾格保兒ト今ノ丁幾ト云フ二ツノ問題ニ反對ガアルカラ、西原君ニ賛成ノ御方ノ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○委員長星亨君 然レハ、西原君ノ說ニナリマシタ、其地ハ凡テ西原君ノ修正通り、ツレト門脇君ノ修正通り本案ハ可決致シマシタ……

○田口卯吉君 私ハ石油ニ付イテ……

○委員長星亨君 サウスルト今ノハ修正可決シタノデス

○田口卯吉君 私ハ石油ノ増稅ト云フコトハ反對デス、ト云フノハ是ノ輸入ハ僅ニ八十万圓バカリデ、ツレ程大シタモノト思ヘマセヌ、而シテ其結果、ノ最モ憂フルノハ亞米利加トノ交際上、斯ウ云フコトヲスルガ必要デナカラウト思ヒマス、有害デアルト思フ、日本ハ亞米利加ニ向ッテ或ハ茶稅ヲ減シテ吳レテ或ハ織物ノ稅ヲ減シテト云ッテ、頻リニ要求ヲシテ居リナガラ亞米

利加カラ來ル所ノ石油ニ向テ稅ヲ課ケルト云フノハ收入ノ上ニツレ程ノ益ガナク、實際上ノ上ニ非常ナ害ガアル、又日本ノ産業ノ上ニ有害デア、故ニ私ハ石油ノ増稅ニハ反對致シマス

○委員長星亨君 即チ露西亞ノ方ハ宜イノデスナ

○田口卯吉君 露西亞モ惡ルイ——總テ惡ルイノデス

○委員長星亨君 サウスルト原案削除ト云フコトニナリマスガ、ドウデスカ賛成者ガアリマスカ——賛成者ガナイト認メマス、原案通りモウ修正ハナイノデスカ——然ラバ稅關法ノ此案ハ可決致シマス、次ニ砂糖稅ニ移リマス

○關直彦君 大藏大臣ニ說明ヲ求メタイノデスガ新ニ「施行期日」ノコトハ勅令ヲ以テ定ム——ト云フ案ヲ御出シニナリマスガ、前ニハ十月ト云フコトデアリマスガ、大抵當局者ノ御見込ハ何月ト云フ御見込デアリマスガ、若シ勅令ノ草案ヲ拵ヘルト云フ場合ノ其見込ヲ承リタイ、ソレカラ又此稅則——稅ニ關スル法律ノ施行期日ヲ法律ニ定メズシテ適宜ニ勅令ヲ以テ定メタト云フ例ガ是迄アリマスルヤ否ヤ、其事ヲ承リタイ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 昨日砂糖消費稅法第十八條ノ修正案ヲ提出致シマシタ、此コトニ付イテハ一應辨明ヲ致シテ置キマス、前回ノトキニ此施行期限ノコトニ付イテ、門脇君及其他一二ノ諸君カラシテ此稅法案提出ニ付イテ、見越輸入ノコトモアルカラ其邊ノ意見ハドウデアアルカト云フコトデゴザイマシタガ、イツレ篤ト考案ヲシ取調ベタ上デ、修正ノ手續ヲスルカ、何レノ途カ出サウト云フコトノ約束ニナッテ居リマス、而シテ後色々審議ヲ盡シ協議モ致シマシタ所ガ、此見越輸入ノコトニ付イテハ、二說アルノデ、隨分澤山ナ見越輸入ヲシテ國家ノ經濟ニモ關係スルコトニナラウト云フ說ガアリ、或ハ又砂糖ト云フモノハ隨分保存ヲシニクイモノデアアルカラ、限リアルモノデツレ程ノコトモナイト云フ說モアリマスガ、尙實際ニ就イテ見ル所ニ依ルト、往々約束ヲスル向モアルヤニ聞エルカラ、是ハ見越輸入ガナイトハ限ラヌ、斯ノ如キ理ノアル上カラ考ヘルト、豫テ當委員會ノ中デモ懸念セラレタ所ハ此際ニハ考案スベキ値ノアルモノト、本大臣ハ思ヒマス、若シ之ガ非常ナ見越輸入ガアツタトキニハ、第一ニハ隨分國家ノ經濟上ニモ關係ヲ來シマス、金融上ニモ差響キマセウト思ヒマス、ノミナラズ此四國其他ノ砂糖ノ產地ニモ、砂糖製造者ニモ、餘程關係ガアル、餘リ多ク輸入シテ來ルト、安クナルノミナラズ、又餘程都合ノ好イ積リテ澤山ニ輸入シタモノヲ今日或人ノ測量スル如ク、澤山ニ來マシタラ、是亦下落シテ損失ニ歸スルデアラウ、是ハ皆商人ノ思惑デアルコトデアリマスガ、確乎トシテ然リト云フコトハ出來ナイガ、斯ノ如キ慮リアルトキハ、此稅法案ハ成ルベク速ニ實行スルコトガ必要デアルト、政府ハ認メタノデアリマス、而シテ其十月一日ト當初致シタノハ、是ハ新ナル稅デアリマスガ、隨分此設備訓練等ニハ念ヲ入レ違算ナキヤウニスルト云フコトカラ致シマシテ——併シ唯今申シマサウナ狀況デアレバ、是ハ略設備ガナッタナラバ、國家ノ大計ノ上カラ立ッテ、一日モ速

ニスルガ得策デアルト思ヒマスカラ、然ラバ其日子ヲ規定スルト云フコトニ至ッテ、實ハ此項其和蘭標本ノコトヲ和蘭駐劄ノ公使館ニ問フテ置キマス、三十幾ツト云フモノハ、直グニ出來ル、其他ハ注文セメト出來ヌト云フ、隨分此設備ニ付イテハ甚ダ困難ナ事情モアリマスデ、先ツ設備整頓次第成ルベク速ニ行フ、斯ウ云フ目的ヲ以テ——然ルトキニハ帝國議會既ニ閉會ノ後デゴザイマスカラシテ、是ハ勅令ヲ以テ定メル、即チ勅令委任ノ條項ヲ設ケテ置クノガ適當デアルト云フノデ出シタノデゴザイマス、故ニ唯今關君ノ御問モ今日政府ニ於テハ、何日カラ施行スルト云フ見込ガ付イテ居ルカト云フコトハ、何分茲デ斷言スルコトハ出來マセヌ、イツレ併ナガラズノ如キ修正案ヲ提出シタル所以ハ、十月一日ヨリハ早く施行スルガ宜シイト云フ必要ヨリ出シタモノト御承知ヲ願ヒタイ、モウ一ツノ例ノコトハ、法律ノ中ニハ澤山アル、稅ニ關シタモノデ、關稅定率法ガ勅令ヲ施行期限ヲ委任ニナッテ居リマス、其他ニハ見當リマセヌガ、尙調ベテ見タラバアルカモ知レマセヌ

○關直彦君 サウスルト今日ノ御話ニ依ルト、和蘭標本ガ三十六シカナ、ソレカラ注文セヌケレバ、新シイモノガ出來ヌト云フ以上ハ、當局者ハ成ルベク早くト云フ意思デアツデモ、早くハ出來ナイ譯デアリマス、ドウモヨリ早くト云フコトハ——先達說明ヲ伺ッタニハ、十月頃ニ揃フト云フ御說明デアツタガ、只今ノハヨリ早クト——仰シヤルガ、今ノ御話デハヨリ早くハ出來ナイヤウニ思フ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 ドウ云フコトデスカ、和蘭カラ持ッテ來マスレバ、四十日、五十日、乃至六十日モ掛リマシタラ到着スルノデアラウ、故ニ今出來テ居ルモノガ少ナイト云フケレドモ、十月一日迄ニハ殆ト六ヶ月七ヶ月バカリノ猶豫ガアリマスガ、ヨリ早く出來ヌト云フコトニハナラヌ

○新井啓一郎君 此十月一日ノ施行期ヲ定メタコトニ付イテハ、過日目賀田君ガ大變詳シイ御說明ガアツテ、吾モ感服シテ居ッタノデアアル、政府ハ實ニ十月一日ト定メタノハ適當ナコトダト思フテ居リマスガ、今度改タコトニ付イテハ更ニ何ハナケレバナラヌコトガ出來タ、ト云フモノハ一番ニ我々ガ信シタ砂糖ノ步減リノコトデアアル、目賀田君ノ御說明ニ依レバ、砂糖ハ步減リガアル、倉敷ガアル、旁々多クノ見越輸入ガナイ、故ニ十月一日カラ施行スルニ至ッタト云フコトハ前々同ノ速記録ニ載ッテ居リマスガ、今變タ所ヲ見ルト、大藏大臣ノ說明ニ依ッテモ明カデゴザイマスガ、見越輸入ハ澤山アルト云フノデ、前ニ御調ベニナッタ步減リヤ何カノコトハ、ドウ云フ算盤ニナッテ居リマスガ、ソレヲ一ツ御調ベニナッタモノヲ御說明ヲ願ヒタイ

○大藏大臣子爵渡邊國武君 唯今ノ御說ハ、既ニ此前ノ委員會ノトキニモ御話ヲシタ、即チ政府委員カラツレノ事情ヲ委シク御話シタ、然ル後尙然ルニモ拘ハラス見越輸入ノ部ガアル、之ニ付イテハ政府ハ如何ニ考ヘルカト云フ、是ハ大ニ考案スベキ價值ガアルカラ、一考シタ後修正スルカドウカ、手數ヲ取ラウト云フコトヲ申シタノハ、是ハ唯今申ス通り二個ノ說ガアル、或

ハツレ程ノコトハナイ、或ハ大ニ見越輸入ガアル、併ナガラ此節政府ガ議院法三十條ニ依ッテ提出シテ趣意ハ、斯ノ如キ慮リアルトキハ縱シヤ步減リガ澤山立ッテ、利益ニ合ハヌモノデモ、勢ヒ見越輸入ナシトハ限ラヌ、何レニシテモ斯ノ如キ法律ハ速ニ施行スルガ宜シ、故ニ其期限ハ定ムベカラズト雖モ、是ハ勅令ニ讓ラル、ヤウニシタイ、斯ウ云フ意見デアリマス

○新井啓一郎君 今大藏大臣ノ御答ガ何カ知ラヌ、御話ハ私ノ聞クコト、ハ違ッテ居ル、私ハ何モ大藏大臣ノ施行期ヲ勅令ニ讓ルト云フコトハ敢テ反對スルト云フ意味デ申シタノデハゴザイマセヌ、最初政府ガ十月一日ニスルト云フ標準ヲ立ッテ見越輸入ガナイト云フ唯一ノ算盤、是ハドウ云フ算盤カラ御答ニナッタト云フ、其算盤ヲ伺ヒタイ、サウシマセヌト云フト、コッチノ贊否ニ大變因ル

○政府委員目賀田種太郎君 別ニ見越輸入ガナイトハ言ハナカッタ、見越輸入其他ノ事故モアルダラウ、ツレデアアルカラ此御手許ヘ廻シテ置キマシタ參考書ニ於テハ、一割ヲ減ジテ、ツレ等ヲ斟酌シタノデアアル、斯ク申シタノデア

○工藤行幹君 私ハチヨット承ッテ置キタイノデアリマスガ、唯今大藏大臣ノ何デハ、其不足ノモノヲ取寄セルニハ、六十日モアツタ宜カラウ、然ルニ十月一日ト云フト、マダ六ヶ月モアル故ニ、之ヲ勅令ニ讓ツタト云フ、六十日デ取寄セルモノナレバ、六十日ノ凡ソ期限ヲ定メテ、矢張法律ニ規定シテ宜カリサウナモノダノニ、法律ニ規定セズニ勅令ニスルト云フノハ、分ラヌノデゴザイマス、ソコデ一應承リタイ

○大藏大臣子爵渡邊武君 唯今本大臣ノ申シタノハ、和蘭公使館ヘ問合せタ所ガ、三十幾ツハ出來タモノガアル其他ハ注文セヌケレバ出來ヌト云フコトデアリマス、精々急イデヤルコトハヤルノデアリマス、ソレカラシテ今關君ニ御答ヲシタノハ、關君ハ六十日位デ和蘭カラ取寄セナケレバナラヌト云フコトナラバ、矢張十月一日ヨリ早クスルコトハ出來ヌデヤナイカ、サウデハナイ、此本案通過シタ後ニ速ニ注文スレバ、五十日カ六十日デ出來ル其六ヶ月ノ猶豫ヲ置ク必要ハナイ、十一月一日ヨリ早ク執行ガ出來ルダラウト云フ御話ヲシタノデ、期限ヲ定メラレルモノヲ勅令ニ依ルト云フ意味ハ少シモ分ラヌノデス

○工藤行幹君 スルト六月トカ七月トカ、見込ガ立チサウナモノデアアルノニ勅令デ定メナケレバナラヌト云フノハドウ云フ譯デアアルカ、注文シタモノハ凡ソ此案ガ通過シテ見込ヲ入レテヤッタナラバ、六十日ナラ六十日ト云フ日ヲ數ヘテ見タナラバ、大概七箇月トカ六箇月トカ、何トカ御見込ガ立チサウナモノダガ、ソコハ其御見込ハ立ヌノデスカ

○大藏大臣子爵渡邊武君 見込ハ立チマセヌ、ドウシテモ斯ノ如ク、是カラ海外萬里ノ外ニ於テ製造スルモノヲ、相違ナク來ル、斯ウ云フ見込ヲ付ケテ、此席ニ於テ斷言スルト云フコトハ中々出來マセヌ

○新井啓一郎君 サウスルト今ノ目賀田君ノ御答ハ何デゴザイマスカ、此前ノ會ニハ見越輸入ヲ見込シテ一割減シタ、ツレヨリ上ハ格別ノ影響ヲ見ナイト云フ御答デアッタデス、一割減シタト云フノハ算盤ヲ取ラズニ、唯政府ノ想像デ一割減ニシタノデゴザイマスカ、或ハ他ニ何カ一割減ニスル材料ガアツテシタノデスカ、ソレヲ確カト答ヲ願ヒタイ

○政府委員目賀田種太郎君 未ダ當テヤッタコトハ無イノデスカ、既往ノ諸般ノ例ニ顧ミテ推測スルヨリ外致方ハナイノデス

○多田作兵衛君 此期限ノ問題ハ隨分八箇マシイ問題デゴザイマシテ、此見ヤウガ各違フノデゴザイマスカ、宜シイ結果ニナレバ此上モナイコトデゴザイマスケレドモ、万一結果ガ惡ルイト云フコトニナレバ、國家經濟ニ非常ナハ影響ガ及ブ譯デゴザイマス、ツレデ修正ノコトモ今日突然承ッテ譯デゴザイマスガ故ニ、今日ハ是デ休メテ置イテ尙ホ考案ヲ致シテ、再會ヲ致シタイト云フ私ハ希望デアリマス、一ノ動議ヲ提出致シマス

○西村眞太郎君 私ハ延ス必要ハナカラウト思ヒマス直チニ決定ヲ望ミマス

○委員長星亨君 修正等ガアルナラバ修正案ヲ出シテクダサイ

○西原清東君 第四條ハ修正ヲ加ヘマス、チヨット法文ヲ讀ミマス

第四條 前條ノ消費稅ハ製造場稅關又ハ保稅倉庫ヨリ砂糖糖蜜又ハ糖水ヲ引取ルトキ之ヲ徵收ス但シ政府ニ於テ相當ト認ムル擔保ヲ提供スルトキハ六箇月以內消費稅ノ徵收ヲ猶豫スルコトヲ得此場合ニ於テハ政府ハ砂糖糖蜜又ハ糖水ノ見本ヲ採取スルコトヲ得

前項ニヨリ擔保ヲ提供シタル者期限內ニ税金ヲ納附セサルトキハ擔保ヲ以テ之ニ充ツ但シ金錢以外ノ擔保ハ之ヲ公賣ニ付シ消費稅及公賣ノ費用ニ充テ殘金アルトキハ之ヲ擔保提供者ニ還付ス擔保物ノ種類ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

此理由ハ、原案ノ第五條ニ、内地消費ノ目的ニアラザル物件ニ對シテ、既ニ此徵收猶豫ノ制度ヲ設ケデアリマス、然ラバ當業者ノタメニ成ルベク便宜ヲ與ヘマスルタメニ、内地消費ノモノニマデモ徵收猶豫ノ便宜ヲ與ヘマシテ、擔保ヲ提供シテ現品ヲ引取ルトコトヲ得サスト云フ事ガ修正ノ趣意デアリマス、ソレカラ十二條ニ至リマシテ、消費稅三倍ノ罰金ト云フノガ五倍ノ罰金、ソレカラ十圓ヲ下ルコトヲ得ズノ上ニ五十圓ト「五」ノ字ヲ加ヘル、ソレカラ十三條ニ二圓トアルノヲ二十圓トシ、二十圓トアルノヲ、二百圓トスル、ソレカラ十四條ニ至リマシテ事實ノ申告ヲ詐リノ下ヘ「若ハ怠リ」ト加ヘテ、罰金ニ「處シ」ヲ「處ス」トシテ以下ヲ削ル、是丈ケガ修正デゴザイマス

○關直彦君 私ハ此政府カラ追加修正ニナリマシタ十八條ヲ更ニ修正シテ、前ノ原案ノ十月一日ト云フコトニ致シタイ、ツレハ……

○委員長星亨君 チヨット聞キマスガ、原案ハ既ニ勅令ヲ以テ定ムト云フコトガ、原案ニナツテ居ルノデス

○關直彦君 コイツヲ修正シテ前ノ十八條ヲ……

○委員長星亨君 ツマリ今ノ政府ガ出シタ修正ヲ原案ト見ナケレバナラヌ
○關直彦君 原案デスカラ、其前ニ政府カラ出シタノヲ修正案トシテ提出ス

○委員長星亨君 宜シイサウスルト、本法ハ明治二十四年十月一日ヨリ施行ス、斯ウ云フコトニナルノデスナ

○關直彦君 サウデス、デ今大藏大臣ノ御説明ヲ、伺ヘバ伺フホド殆ド曖昧ニ私ニハ聞取レマシテ、最初ニ御提出ニナリマシタ趣意トハ、全ク反對デアリ又最初ノ政府委員ノ御説明トモ相違致シテ、甚ダ是ハ面白クナイ、ツレカラ十月一日ヨリ施行スルト云ヒマシタ所ガ或ハ一箇月早クナルカ、或ハ一箇月半早クナルカ、甚ダ僅カナモノデアアル、凡ソ増税ノ施行期日ナドト云フモノハ、明カニ定メテ置キマセスト云フト、大ニ當業者ノ迷惑ヲ來シ、疑惑ヲ來スト云フコトガアツテ、甚ダ面白クナイ納税ノコトナドハ——且又納税ノ期日ニ付テ、唯今伺ヒマスレバ僅カニ先例ガ、關稅トカ何トカニ——ツアッタ丈ノコトダト言ヒマスガ、是ハドウシテモ法律ニ於テ明カニ何月何日ヨリ施行スルト定メタ方ガ宜シイト考ヘマス、私ハ修正説ヲ提出致シマス

○金岡又左衛門君 私モ關稅ト同感デゴザイマス、先達此十八條ノコトニ付イテ目賀田君ハ誠ニ親切ナル説明ヲ與ヘラレタ、苟モ此砂糖ニ稅ヲ課スルト云フコトハ、今始メテデアアル、始メテデアアツテ頗ル此事ハ當業者ニ非常ナル關係ヲ有ツモノデアアルカラ、五六箇月位ノ猶豫ヲ與ヘテ當業者ヲシテ即チ相當ナル準備ヲナサシムルト云フコトガ、適當ノコトデアアル、誠ニ御尤モノコトト私ハ信ジテ居リマシタ、然ルニ聞ク所ニ依レバ、政友會ノ委員會トカデハ四月一日ヨリト云フコトニ決シテ大藏大臣ガ御同意ナスツタト云フコトデアアル、是ハ甚ダ私ハ政府ノ無定見ニ驚クノデ、然ルニ又今度ハ廻轉シテ、命令ヲ以テ定ムルトカ、勅令ヲ以テ定ムルトカ云フコトハ、甚ダ政府ノ無定見無主義ニ驚クノデアアルデアリマスカラ、茲ニ關稅トカノ例ヲ引イテ言ハレマシタガ、ツレト是トハ大ニ法律ノ性質ヲ異ニスルモノデ、是ハ即チ直接ニ國民ガ稅トシテ徵收ヲサルモノデアリマスカラ、國民ニ向ツテモ何月何日カラ取ルト云フコトヲ覺悟セシムルト云フコトハ適當ノコトデアアル、是ハ明記セズニ唯勅令ヲ以テ定ムルト云フ漢タル法律ハ、誠ニ是ハ不完全極マタルモノデアアル、殊ニ此勅令ヲ以テ定ムルト云フコトニシテ置イタナラバ、愈々此當業者ニ取ツテハ非常ナル紛擾、非常ナル損害若ハ利益ノアル問題デアリマスカラ、宜シク此際ニハ明カニ國民ニ覺悟ヲ與ヘルコトハ、最モ適當ト信ジマスルガ故ニ、十月一日說ニ贊成ヲ致シマス

○委員長星亨君 モウ修正ハアリマセヌカ——ナケレバ決ヲ採リマス

○和泉邦彦君 チョット一應政府委員ニ伺ツテ置キタイ、聞ク所ニ據レバ沖繩縣ニ於テ、從來習慣法ニ據ツテ砂糖ヲ國稅ニ取ツテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ル、此法案ニ依ツテ見ルニツレニモ稅ガ掛ルヤウニ見ヘテ居ル、ツレハ政府ノ意見ハドウデス、若シ掛ルモノトスレバ、餘程製造人ガ迷惑スルモノダラ

ウト思フ

○政府委員目賀田種太郎君 沖繩縣ニ於テ貢糖ヲ徵收スル所ノモノハ、即チ地租ニ代ヘル所ノ、舊慣法ニ依ツテ稅トシテ徵收シテ居ルモノデアリマスカラ、此法ノ外ノモノデス

○委員長星亨君 沖繩縣ニ及バヌト云フ話デスカ

○政府委員目賀田種太郎君 及ビマスガ、今ノ貢糖ト云フモノハ、沖繩縣ノ舊慣法ニ依ツテ、稅ニナツテ取レテ居ルモノデアリマスカラ、ツレニ消費稅ハ掛ラナイ

○田口卯吉君 十八條デ御論ガゴザイマスカラ、其方ガ決シテ、其前ニ意見ガアツテモ、其方ハ默ツテ居ツテ宜シウゴザイマスカ

○委員長星亨君 初メカラ仕舞イ迄、何ハナイ、ドコデモ宜イ

○田口卯吉君 當局者ニ伺ヒマスガ、唯今ノ御辯明デハ沖繩縣ニ行フト云フコトデゴザイマシタガ、臺灣ニモ行フ御積リデゴザイマセウカ

○政府委員目賀田種太郎君 無論臺灣ニモ行フ

○田口卯吉君 確カ臺灣ニ行フニハ別ニ勅令カ何カ出ルカ、併ナガラ此通り行フ積リデ御居デニナルノデスカ

○政府委員目賀田種太郎君 左様デゴザイマス

○委員長星亨君 是ヲ直チニ行フ譯デハナイデセウ

○政府委員目賀田種太郎君 別デス

○田口卯吉君 ツレデハ私ハ第三條ノ第一種デゴザイマス「砂糖色相和蘭標本第八號未滿ノ砂糖及糖蜜」之ヲ削除シタイ、詰リ是ハ無稅トデモ書キマスカ——百斤ニ付イテ一圓ト云フノヲ無稅ト書キマスカ、免除ト書キマスカ、是ハ尙當局者ト、通過シタ上ノ御相談デスカ、兎ニ角第一條ト云フモノハ取

レヌモノ、私ハ此稅法ニ依ツテ取ラウト思ヒマシテモ、殆ド取レヌモノト思フ、臺灣ニ之ヲ行フ、沖繩縣ニモ行ウ、小笠原島ニモ行フ、大島ニモ行フト云ツテモ、此砂糖ト云フモノハ所謂農家デ拵ヘテ居ルモノニ付イテ、百斤ニ一圓宛取ル、徵收ノ煩ハシイコトハ非常デアアル、而シテ一々大藏省ノ收稅吏ガ

沖繩縣ニ行キ小笠原島ニ行キ臺灣ノ村々ヲ廻ツテ是ガ取レマセウカ、殆ド是ハ出來ナイコトデアアル、内地ニシマシテモ、静岡トカ、鹿児島トカ、或ハ名

古屋邊ノ小サナ百姓家ニ行ツテ御覽ナサイ、此砂糖ヲ搾ツテ居ル、其搾ッタ儘一

一調査ガ出來ルカ、殆ド出來ヌト私ハ信ズル、加之ナラズ之ヲ取ツテ後ニド

ウスルカト云フト、今度其上ニ砂糖ノ原料ニナルノデゴザイマスカラ、直接

ニ用井ルモノモアルケレドモ原料トシタ時分ニ、又戻稅ヲ遣ラナケレバナラ

ヌ、一度取ツテ返ヘスト云フヤウナ、其煩ハシイコト非常ナモノデゴザイマ

ス、サレバ私ハ全軀ニ於テ砂糖稅ハツレ程惡ルイモノデアアルガ、國家必要止

ヲ得ズトスレバ、ドウシテモ此第一種ト云フモノハ取レヌモノデアアルカラ、

是ハ削除スルガ宜シイ、若シ之ヲ削除ナサラヌト云フタナラバ、ツレハ私ハ實

ニ懸念スルノハ竹槍旗ガ起リ、臺灣ノ今日ハ殊ニ土匪ナドモ起ルマイトモ

言へマセヌ、斯ウ云フ無用ナモノヲ取り、而シテ此收入ノ上ニ於キマシテハ、成程原案ノ見積ニ依ルト八十萬圓デゴザイマセウガ、是ハ第二種以下ノ原料ニナルノデゴザイマスカラ、戻稅ヲシマシタナラバ、此第一種カラ取りマス稅ト云フモノハ、僅々ナモノ、恐ラク徵收費ト相償ハナイダラウト思ヒマス、私ハソレ故ニ第一種ハ無稅ニ致シタイト考ヘマス

(採決「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 今ノハ政府ハ御同意デスカ

○政府委員目賀田種太郎君 反對デゴザイマス

○委員長星亨君 決ヲ採ルコトニシマシセウ、先ヅ先決問題トシテ、多田君ノ今日ハ止メテ吳レロト云フ議論ガゴザイマス

(贊成ガナイ「ト呼フ者アリ」)

○佐藤清君 贊成

○委員長星亨君 多田君ノ今日ハ止メテ置クト云フコトニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數ト認メマス、今日ヤツテ仕舞フーツレカラ西原君ノ修正ハ、是ハ外カノモノト同ジ譯デアルカラ、是ハ御異議ノナイモノト思ヒマスガ、如何デゴザイマス

(異議ナシ「ト呼フ者アリ」)

○委員長星亨君 ツレカラシテ後ノ田口君ノハ、別ニ贊成者ガナイヤウニ思フ

○關直彦君 贊成

○委員長星亨君 ツレナラバ田口君ノハ第一種ハ削除デセウ

○田口卯吉君 書イテ置イテ無稅ニシテ置ケバ宜イ

○委員長星亨君 ツレニ贊成デスカ 然ラバ第一種ヲ修正シテ、百斤ニ付イテ一圓トアルノヲ無稅 唯無稅、田口君ノ說ニ贊成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長星亨君 少數、ツレカラ關君ノ十八條ヲ、即チ明治三十四年十月一日カラ施行スルト云フ、此修正案、關君ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○委員長星亨君 多數ト認メマス、依ッテ關君ノ修正通り是ハ極リマシタ、其他ハ何モナイ、然ラバ即チ本案モ可決致シマシタ、少數說ガ出テ居リマスカラ、一應チヨット少數說ヲ出シタト云フコトヲ、茲ニ記臆シテ置キタイト考ヘル、西村君カラ酒ノコトニ付イテ、ツレカラモウ一ツハ麥酒ノコトニ付イテ少數說ガ出テ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイ、今日ハ是ニテ散會シマス

午後五時九分散會

酒造稅法中改正法律案外七件委員會會議錄(速記)第二回正誤			
頁	段	行	誤
一二	下	三五	又來年ツレガ
一三	上	二二	或ハ至當
			或ハ新糖
一三	上	二三	於テ出來ヌモ
			出來ルモノ